新京日日新聞 夕刊 九月二十六日
康德七年（昭和十五年）九月二十七日 （金曜日） 第□千三百六十七號 （一）

重要二問題を討議 議場さらに緊張へ
遺憾！發言內容の貧困
全聯第六日

二十六日第六日目全聯午前は定刻開始、全國民の生活に密接不可分の關係を有する配給機構組織の強化充實合理化と特殊會社の改組を俎上にのせて討議に入つたが、特殊會社の改組問題は廿五日當局發表に依る改組要項と照合し議場は一段と緊張したが、農産物價格に於て展開された農民代表の熱論に比し本日午前にみられる發言內容はやゝ抽象論に傾き、その本質的なものにつゝ込んだ意見の不足せることは殘念であつた、本議案の本格的檢討は午後に入り、當司說明後本格化するものとみられてゐる、なほ本會議終了後開かれる懇談會は中小商工業者に對する件及び商工公會法改正に關する件等がいづれも時局戰時經濟の方向を明確化するものとして注目されてゐる

實情に鑑みよ
各代表の切なる叫び

全聯第六日目廿六日は定刻九時開會、竹內副議長議長席へ着き、全員嚴肅の裡に國旗に向つて敬禮、副議長から開會を宣したのち會衆の注目を惹き巨軀を軍裝に固め凜たる態度で起つた于治安部大臣は堂堂國軍、警察の各般に亘り治安部所管事項の施政方針を說明、國防の固きと治安の確立を代表の心底に徹するまで說き終つて九時五十分議案協議に入り現下滿洲の國民生活に最も密接な關聯を持ち直接影響を與へる第四部（國民生活向上の事項）の三議案統制機構の充實に關する件、配給組織の整備に關する件、配給合理化に關する件とこれに第二部特殊會社運營內容檢討に關する件を加へ以上四件を一括して上程

奉天省代表（八百枝君） 國防國家體制完遂に邁進してゐる滿洲國にだける經濟部面においては自主主義、個人主義的經濟觀念は斷乎としてこれを排擊しなければならない、全經濟機構に自立性強化性が缺除してゐる現下の狀態に鑑み新經濟即ち統制經濟強化確立を圖り當局に於ては全經濟機構に亘つて速かに充分なる檢討を加へられ之が萬全なる對策を講ぜられんことを希望

牡丹江省代表（黑田君） 特殊會社は國家の經濟基本要項に基いて誕生したものである、特殊會社が消費部門の適切なる運營の妙を缺けば重大なる惡影響を民衆に及ぼす、武部長官より廿一日の會議場に於て「特殊會社の改組を合理化する」と言明せられたことは深く同志として喜んでゐる、滯ることなく情勢の變異に應じて其都度方針を改めて行くこれが青年滿洲の特徵である、特殊會社中主として消費部門を擔當してゐるものについて云へば、先づ官吏的態度を改めること、責任觀念をもつて仕事に當ること、現在われわれが永年の間守つて來た商業道德と全然相反するものを特殊會社の第一線に見うけられることは殘念である、從來特殊會社の首腦部は建國の功勞者であるが餘暇をもつて當つてゐる模樣である、これでは若人の氣持を引きづつて行く迫力もなく、新鮮な企畫性、獨創性がない、仕事に生氣を與へるには總花式人事はできるだけ避けられたい、次ぎに組織との圓滑化について云へば、中小商工業者を如何に持つてゆくかと云ふことが大切である政府に於て道義心があるならばこれ等のものに對して國賊呼ばはりされることなく親切に指導して欲しい

吉林省代表（金君） 我國の統制經濟の困難なるは其の民度の低いことである、故に統制經濟を完遂せしめるには民度を向上し、政府は中小商工業者に對して指導的に當つて行かねばならぬ

間島省代表（林君） 間島省は日滿鮮三國に接し省內には匪賊がゐる有樣である故に民心の把握は特に重要であり統制經濟の運用が其の民心の歸趨を決定して行く、農産物と必需品價格との均衡を失つたことは先づ農民層の信賴を失つたるよりは直接國家の犧牲たる特殊會社の犧牲たらんとする得ないと民衆は念じてゐる、特殊會社の下級社員が國家の方針を良く理解してゐるかどうか大いに檢討を要する、間島省の如き國境省では、民心の把握如何が直接治安に影響を與へ共産匪に對する思想的溫床たらしめる、然るに必需品の配給網は都市に遍在し農民村は最も不圓滑である、興農部に於てこれ等の問題について善處され度い、省市整備委員會は勿論、協和會分會の協力に於て農村配給網を確立することが肝要である、物資の遍在を是正し國民をして欣然と國策に協力せしめよ

北安省代表（信君） 私は農民である故率直に申し上げるが、北安省は農業省であり農業方面に於ては大いに貢獻してゐるので、北安省の生活必需品配給の圓滑を充分に考慮され配給の合理化を速かに圖られたい、現在北安省に於ては生活必需品配給は非常に不圓滑であり生活に困難を來してゐる現狀である、特に綿布、小麥粉等生活に重要な物品の闇取引が盛んに行はれてゐて農民は益す生活に困憊を招來し苦しむのは農民だけであるかの感を抱かせてゐる、これは生活必需品の配給が統制を缺いてゐる點にあるので政府當局に於ては配給面に價格の統制に充分考慮され地方の各關係機關と相俟つて協和會の協力に依り地方民も一體となり一元的統制機構の完備したるものにされ度い

結局本問題は午後に持ちこされることとなり十二時四十分休憩に入る【以下朝刊】

特殊會社刷新 早急實施せん
期待さる效率的運營

武部總務長官就任最初の重大施政たる特殊會社機能の刷新强化方策は廿五日正式發表せられるに至つたが、政府は內外ともに困難な諸情勢の中にあつて經濟建設計畫の圓滿なる遂行は一つに方策の完全なる實施にかかつてゐる點に鑑み極めて愼重なる態度を持し今後更に關係各部局に於て具體的に愼重審議を行つたうへ事情の許す限り早急に實施に移すことになつてゐる、而して今回決定を見た根本方針中特に注目される點は特殊會社の能率增進方策に關し會社運營に政府、特殊會社間の責任所在明確化の方針が明らかにせられたことでこの點に關してはつとに各方面から必要を痛感せられてゐたに拘らずこれが實現には諸種の困難が伴ふため、今日に至る迄全く等閑に附され特殊會社制度の設定以來何等進步改善の跡が見られず、一部の會社において每年繰返されつゝある成績不振に對しては政府、特殊會社ともに責任の分野不明確のため根本的な點に至つて責任の所在判明せず、特殊會社制度に對する非難の大部分がこの點に胚胎してゐるものと見られてゐる、今日はじめてこれ等の缺點を一掃して政府は物動計畫、資金計畫等の決定に基く各會社の事業計畫目標を明示し、會社はこの目標實現に全責任をとることになり、政府、會社の別なくその責任分野に從つて飽迄實行を追求せられることになつたことは特殊會社の運營に一新紀元を劃するもので、今後特殊會社の效率的運營は大いに期待されるところである

西南國境 治安策樹立
政府愈よ乘出す

滿洲國政府では熱河南西部國境方面における共産匪の蠢動を完封するため恒久的治安對策を樹立することになり曩に鑑谷治安部次長が始め關係者を現地に派遣し情勢調査を行はしめてゐたが、來る十月八日承德に開催される防衛委員會に各部關係者を參加せしめ恒久的肅清對策を樹立することに決定した、なほ對策の大綱は次の如きものである
（一）治安對策（二）經濟産業對策（三）行政機構、財政對策（四）分省問題

哈學院學監 梅村少將

第四十七次國務院會議にかいて左の人事を可決、近く正式發令を見る筈である
（陸軍少將）梅村篤郎
任國立大學哈爾濱學院教授（學監）敍簡任一等
（最高法院）審判官 李緒
陞敍簡任二等 韓其銘

奢侈品の制限
根本觀念を改める要
井上計畫

奢侈品の價格制限が行はれることになつた、それは文字通りに最高價格の制限なのである、それ以上のものが許されないのである、この事に誤解があつてはならない▼それに發表された制限價格を見渡したところ、一體に最高價格といふのが高過ぎるやうである、たとへば子供用靴下の三圓、草履二十五圓、人形三十圓といふ如き一般大衆の生活とは殆ど緣の無い邊りを標準にしてゐるやうに考へられる、國民の多くは平素からそんな贅澤などはしてゐないのである、そんな高價なものもあるのかと今度發表で貰つたみたいなものもあるのだ▼それから、奢侈品を制限するといふのでは甚だ消極的である、この際に贅澤などしたくないのだといふやうにわれわれの根本觀念といふものが改められねばならぬのだと思ふ、そのやうにみんなの考へが變つてゆくならば、奢澤品の禁止など別にしなくてもいいことになるのである▼今日のやうな非常時に注意せねばならぬことは國民の消極が低下してはならぬことである、このやうな時にこそ國民の教養が高められ、國民の品位が向上しなければならぬのだと思ふ、さうでなくては側面から來る敵と

してそれは非常時克服の大障碍となるであらう▼根本の考へ方といふものが變つて行くとき、制限も禁止も別に何ら窮屈なものではなくなつてしまふ、抑へられてゐるといふ感じがなくなつてしまふ、われわれの新しい生活はそこに強く逞しく健康に築かれて行かねばならないのである、今日國民指導の立場に立つものもまた一般國民も、さうした點へ心を傾けることが極めて肝要であらう

大政翼贊會 中樞人事
あす正式發表か

【東京發國通】大政翼贊會の人選に關し有馬伯は腹案を得たので廿五日午後首相官邸に近衞首相を訪問これを提示して協議を進め、さらに富田書記官長とも會見したが、同日の會談の結果二、三のポストを殘し首相の統裁を得るに至つたので、有馬伯は廿六日午後再度近衞首相と會見、未決定分につき協議し首相の肚が決定すればいよいよ全候補者に對して正式交涉を進め、廿七日の定例閣議に報告承認を求めたうへ同日顧問、常任總務局長、參與の中樞人事を一括正式に發表する豫定である、大政翼贊會中樞人事の顏觸れ左の如し
一、顧問 全閣僚、企畫院總裁、本會役員以外でかつて閣僚たりしもの、貴衆兩院議長、政界より町田忠治、久原房之助、中島知久平、秋田清、安達謙藏、小川鄉太郎、金光庸夫、望月圭介氏等、財界より鄕誠之助男、池田成彬氏等軍界より平賀讓博士、言論界より德富蘇峰、三宅雪嶺、愛國團體より葛生能久氏、末次信正大將等および各方面の有識者
一、總務會々長 末次信正大將が顧問兼總務として總務會々長を兼ねる
一、總務＝常任總務 有馬賴寧伯、後藤文夫、大河內正敏子、前田米藏、橋本欣五郎大佐、井田磐楠男、永井柳太郎、古野伊之助、總務＝堀切善次郎、伊坂孝、白鳥敏夫、岡崎勉、高石眞五郎、正力松太郎、緒方竹虎、太田耕造、中野正剛、八…

經濟統制紊るもの 斷乎たる措置
國兵法趣旨徹底に努力
治安部大臣の施政方針要旨

全聯第六日における于治安部大臣施政方針要旨次の通り

一、國軍及警察の概況

1、國軍に付て 國軍は日滿共同防衛の本旨に立脚して國防の一翼を擔任し滿洲國建國理想實現の強力な推進力たるべき實力涵養に全力を傾倒し着着其の成果を收めて居る即ち編制、裝備の改善、教育訓練の徹底、幹部補充機構の確立、教育訓練の改善等何れも…

2、警察に付て 我國が建國…期に在る爲に警察も亦之に伴ひ其の質的內容の充實強化を一段と昂揚し機能の國防體制化を圖り又相亞いで實施せらるゝ諸國策に即應して其の積極的活動を爲し以て其の使命の完遂に遺憾なきを期しつゝあるので王道警察の具現に一層の御協力を切望する

二、國內治安肅正に付て 本年度中に概ね國內有力匪團を掃蕩する方針の下に軍警一致協力して討伐實施中で着々其の成果を收めてゐる

三、軍機保護法に付て 混沌なる世界情勢と國家間の…の現狀に鑑み軍機保護の…

四、國兵法施行に付て 國兵法は滿洲國現在の民度國情に適應せしむべく幾多の特長が織り込まれ國民の負擔を最小限度に止める爲特別の考慮がなされてゐるが、未だ國家意識の稀薄な國民に對しては精神的大革命で之が趣旨に內容の普及宣傳に萬全を期して國兵法の施行を圓滑ならしめねばならぬ…

五、警察精神の作興に付て 警察職員の精神教育には特に意を用ひ警察精神確立の大本とも稱すべき警察綱領を制定し…

六、警察教養の振興と待遇改善に付て 今年度よりは更に各縣旗に警察官教習所を開設し…

七、經濟警察に付て 經濟警察陣容の整備擴充が特に強く要請せられつゝあるが…

八、鐵道警護に付て 今次歐洲戰に於ける戰鬪態勢並諸情勢を通觀する時鐵道警護の對象は著しく變化を來しつゝあるを思ひ…

九、新馬政計畫に付て 軍事上新なる要望と産業開發の要請に應ずると共に已往の實績を檢討して不動の方針の確立に努め增殖第一主義の基本方針に基き之が完全なる遂行を期してゐる

一〇、測量に付て（略）

一一、指紋事務に付て（略）

電劇ニュース

重光駐英大使 新嘉坡問題抗議

【ロンドン廿五日發國通】重光駐英大使は廿五日午前外務省にバトラー外務次官を訪問シンガポール問題に對する帝國政府の正式抗議を提出、さらに當面の諸問題につき意見の交換を遂げた

英國系の汽船 佛印香港航路停止

【香港廿五日發國通】香港政廳は廿五日午前英國系船會社の佛印、香港間の航路を一時停止するやう命令を發した、なほ香港、佛印間の航空路インペリアル・エアウエズは廿四日バンコック及び香港でそれぞれ佛印向け飛行機の出發を中止した

日蘭會議續行 愈よ本格的段階

【バタヴイア廿五日發國通】去る廿三日の齋藤總領事とファン・ホーグストラーテン通商局長との豫備會談に引續き齋藤總領事および太田首席隨員は廿五日再びホーグストラーテン通商局長と會見、協議を遂げた、右會談は廿六日も續行されるはずで日蘭兩代表の交涉は漸く頻繁に行はれいよいよ本格的段階に入つたものとみられる

日本と友好關係結べ
紐育デ紙 對日政策批判

廿四日のデーリー・ニュース紙はアメリカ政府の對日敵對政策を批判し「兩面戰爭」と題する社說を揭げアメリカは何のために極東の現狀維持を主張し日本と對立する必要があるかと政府のとりつゝある政策の矛盾を指摘した、要旨次の通り

ハル國務長官の對日反感を表示した新たな聲明は日米關係を或る程度惡化せしめた、ハル國務長官は日本の佛印進出を不快視してゐるがもともとフランスも一八六三年これを強奪したものだなほハル長官は極東の現狀維持は今や強壓の下に終末を告げんとしてゐると述べてゐるが一體われわれの爲すべき仕事は何であるかわれわれに極東の現狀維持を確保しなければならぬ如何なる義務があるといふのかわれわれは既に殆んど參戰の一步手前まで公然と英國を援助してゐる、また共和黨次期大統領候補ウイルキー氏も「若し大統領に就任したら同一の政策を實行する」といつてゐる、その一方においてアメリカ政府は日本に對しては小言をいひ續け日本のすることなすことに悉く反對して來てゐる、若しヒトラーが勝利を得た場合彼が太平洋方面からわれわれに復讐せんとするのは當然ではないか、かかる兩面戰爭に直面すればわれわれは容易に蹉跌を來すであらう、常識ある政策は先づ日本と仲良くすることだ

對日經濟壓迫必要
スター紙

【ワシントン廿四日發國通】廿四日のデーリー・ニュース紙は對日和共論を主張してゐるが、一方ワシントン・スター紙は廿四日の社說において日本の南進に對抗するため米國はその外交政策において重大決意をなすべき秋に立至つたとして左の如く對日經濟壓迫の必要を力說してゐる

日本軍が佛印に進入した以上米國はその外交政策に關して重大決意をなす必要に迫られるに至つた、單なる抗議のみでは南太平洋支配權獲得を目指す日本の進出を阻み得ない、しかし艦隊の大西洋支配が急務となつてゐる以上米國はその艦…

ル大統領 口を緘す
對日經濟制裁問題

【ワシントン廿四日發國通】ルーズヴェルト大統領は廿四日記者團との會見において…かりでまだハル長官に會つてゐない、併し本日午後會ひたいと思つてゐると答辯を回避した、一方ハル長官は長時間に亘り大統領と協議したが、その內容に關しては國務省筋も口を緘してゐる

今朝平和裡に 海防附近上陸を完了
我海路進駐部隊

【南支〇〇二十六日發國通】…時半發表＝我海路進駐部隊は…

獨伊西首腦の動き活潑化す
ベルリン政界緊張

【ベルリン廿五日發國通】ドイツ訪問中のスネル・スペイン內相は廿四日夜獨伊會談より歸還したリッベントロップ外相を訪問長時間にわたつて協議を遂げた、席上リッベントロップ外相はスネル內相に對しローマ會談の結果を報告するとともにスペインの參戰問題につきスペイン側の意向を詳細聽取した模樣で、スネル內相はさらに廿五日午後ヒトラー總統と會見重要協議を遂げた

當地政界消息通の間には近くフランコ將軍自らローマに乘込みムッソリーニ首相と會見し獨伊會談の最終的仕上げを行ふことになつたとの說が行はれてをり、一方またチアノ伊外相が近日中にベルリンを再度訪問し獨當局と協議を續行するとも傳へられてゐるが、何れにせよ對英戰爭を勝利に導くため世界的規模において一切の軍事および外交的措置を決定したいはれるローマ會談の結果は漸次結實せんとする傾向にありベルリン政界は最近にない緊張を示してゐる

【ローマ廿五日發國通】ムッソリーニ首相機關紙ポポロ・ディタリアの姉妹紙ポポロ・デローマ紙はスペインの對戰態度を論じ、スペインも愈よ獨伊兩國の對英戰爭を援助することに決意したと左の如く報じ非常に注目を惹いた

イタリーはスペインが今や實に歷史的決意を示し、獨伊と一致共同して共通の宿敵に向はんとするに至つたことを衷心より歡迎して止まないものである、スペインの企圖は歷史的にも地理的にもスペインに屬すべきジブラルタル奪還及びモロッコ大部分の獲得にあるがイギリスがフランス植民地の支配權を獲得せんとした時が捉へて敢然名乘りを揚げんとするが如きことは最も意義あると云へやう、なほ外國人筋ではこれを以てスペインのジブラルタル奪還が近く完成されやうと述べてゐる

英、ダカールの奪取を斷念す

【ロンドン廿五日發國通】英國情報省はド・ゴール將軍指揮のダカール攻略英佛聯合軍は遂にダカール奪取を斷念し撤退するに決した旨廿五日夕刻左の如く發表した

西アフリカの戰略的要地を奪取するには大規模な戰爭が必要であることが明瞭になつたので英佛聯合軍は撤退を決定した、英國政府は元來ダカールの佛人がヴィシー政府の命令に從ふのがその義務であると考へてゐる以上ダカールにおいてこの上重大な戰爭に等しい作戰を行ふ意向はないのである

佛機ジ港猛爆

【アルヘシラス＝スペイン＝廿五日發國通】モロッコから飛來した佛爆擊機編隊は廿五日午前の爆擊についで午後四時からまたもや長時間にわたつてジブラルタル要塞および港灣施設を猛爆し甚大な損害を與へた

地方裁判所檢事等蒙疆入り

【東京發國通】隈元東京刑事地方裁判所檢事ほか五氏は今回蒙疆入りをすることになり廿五日退職が發令された
東京刑事地方裁判所檢事 隈元孝道
最高檢察廳次長へ
仙臺區裁判所判事 向坂保治
張家口地方法院次長へ
東京刑事地方裁判所檢事 平井進
張家口地方檢察廳次長へ
東京刑事地方裁判所檢事 川上悍
張家口高等檢察廳次長へ
東京刑事地方裁判所判事 中矢信男
張家口高等法院次長へ
東京區裁判所判事 安佶
最高法院次長へ

不當賃銀抑制
農業勞働對策成る

全聯第五日目本會議の重要案たる勞務統制機構整備強化に關する件は愼重討議の結果遂に本部一任と決定したが、これに對應すべき政府側の意向を綜合すると農業勞働賃銀は農繁期にかける農村勞力の需給關係が圓滑でないことに起因するのでその根本對策としては第一次的には農業經營の改善、第二次的には農繁期農村勞力の統制調整にあるとはいへ、他面その應急對策として行政的に農繁期農業勞働賃銀の著だしい昂騰を抑制しその適正な調整を圖ることが必要であるとし、民生、治安、興農、經濟、交通の共同部令により近く公布を見る不當利益等取締規則に基き地方の實情に應じて農繁期農業勞働賃銀の不當な昂騰を抑制する方針と見られる、なほ勞働市場管理の擴充强化、農業勞働者生活必需品の配給、農業勞力の地域的偏在の調整については中央に於て考慮中である

時評 片々

今日の非常局下でこそ、國民の教養、品位の向上が考へられねばならぬ
×
すでに鎖國時代ではない、視野ひろく、他民族を率ゐねばならぬ時だ
×
新しい積極的な建設的な國民道德の樹立が要求されてゐるのである
×
奢侈品の禁止では消極的なのだ、國民が自發的に新生活を設計することが肝要だ
×
國民指導の任を負ふものはこれらの點で周到の用意が要する

人事往來

着京
△藤井精一氏（大連山葉洋行社員）廿六日來京大都ホテル
△土屋彌太郎氏（奉天山葉洋行）同
△新田文人氏（鞍山滿洲鋼管會社）同帝都ホテル
△坂本博亮氏（日本カーボン重役）同滿蒙ホテル
△猪島安三氏（大連三洋商社取締）同新京第一ホテル
△飯田純氏（北京大學教授）同
△楠本繁夫氏（東京醫學博士）同
△久保赫子孃（帝蓄レコード歌手）同
△滿淵義雄氏（奉天會社員）同
△門間權一氏（大連會社員）同
△澤田雅治氏（會社員）同
△高田誠之佑氏（同）同
△松風憲一氏（京都會社員）同
△長谷米次氏（東京製造業）同
△板垣率氏（東京日本電氣社員）同松屋ホテル
△楯豐氏（同）同
△萬代秀三郎氏（醫齊聯盟…）

出發
△山本孝一氏 奉天へ
△園山光藏氏 齊齊哈爾へ
△小池四郎氏 奉天へ
△山本榮助氏 同
△中村信男氏 瀋陽へ
△指原亨氏 同
△大石利平氏 奉天へ
△大野晴三郎氏 瀋陽へ
△大德正一氏 東京へ
△林耕平氏 安東へ
△藤井光藏氏 撫順へ
△川村進氏 吉林へ
△野田龍之助氏 京都へ

近衞首相奏上

皇帝陛下、新京驛御出發

吉林へ御巡狩

大豊滿ダムを御視察

皇帝陛下

豐滿ダム御視察の御ため御巡狩を仰出され瑞雲秋空に棚引く廿六日午前九時五分蘭花御紋章燦として輝く帝宮を御出門協和赤子の奉送裡に工藤侍衛處長陪乘、張侍從武官長、熙宮內府大臣、長尾近衛處長等長くも扈從者を從へさせられ帝陛下には滿洲國が世界に誇る吉林省永吉縣下の大豐

第二自動車御列も美々しく同九時十七分新京驛御着、稻川新京驛長の恭導により貴賓室にて御小憩の御のち、宇佐美奉天鐵道局長恭導申上げ第一ホームに玉歩をうつさせられこの日の光榮に新裝も清々しい御召列車最後展望車に御乘車あらせられたが、これよりさき新京驛に先行申上げた張總理、武部長官、吉岡少將、三浦警護總監、吉興第二軍司令官、閻吉林省長、猪子滿鐵

理事らも扈從列車に乘車、かくて皇帝陛下には各部大臣以下文武百官の御見送りをうけさせられつゝ御機嫌麗しく同九時廿分新京驛を御出發、御召列車の窓外を埋めた一望果なき稔りの秋を賞でさせられつゝ同十一時卅分吉林驛第二ホームに御安着あらせられたこれよりさき感激の植田吉林市長等約二百名の奉迎者は驛頭に整列、御待ち申上げるうちに第二軍管區の軍樂隊吹奏の國歌に迎へられて御召列車はホームに辷り

込み畏吉林鐵道局長の恭導にて跨線橋を渡らせられ、驛貴賓室に御小憩、次いで〇〇部隊山本〇〇、第二軍賈少將、植田省次長、路吉林市長等八氏に觀見仰付られ更に同十一時卅五分吉林驛正面から御列を整へさせられ工藤侍衛處長陪乘の自動車に御乘車、沿道を埋める官民熱誠の奉迎に畏くも御手を擧げさせられつゝ歡呼わく廿六キロの沿道を御臨に輝く大豐滿ダムに向はせられた

御道筋は前日來の秋雨に洗ひ淨められて塵一つなく軒々に國旗を掲げた沿道各部落では協和會、官公署、學校と各種團體が官民を擧げて堵列奉迎故老の中には今ぞ拜する龍顔に感極まつて涙にむせぶ者も多く見受けられた、かくて御召自動車は黃金色の波を立て豐年を稱へる沃土萬里の秋景を縫つて午後零時三十分御行程御恙く松花江水力電氣第一發電所建設事務所に御着あそばされた

光榮に輝く建設事務所附近には地元各官公署、協和會、國婦、小學校職員生徒數百名並に建設局關係所員が日滿鮮とりどりの協和色豐かな服裝を正して感激奉迎申上げたが御列外には隨行を差許された感激の張國務總理、武部總務長官等が數臺の自動車をつらねて續きこの世紀の大事業陪觀の光榮を感激しつゝ驚異と感嘆の目を瞠るのであつた

光榮に湧立つ奉迎陣

再度の御巡狩にこの日吉林市では日滿兩國旗が高らかに掲げられた驛前廣場から大馬路南大街、江沿街と續く御道筋左側には國軍部隊を先頭に鄉軍分會、官公署に次いで義勇奉公隊、協和會、軍人後援會、國婦、孝子節婦、高齡者が長蛇の如く奉拜すれば右側に師道高等學校の全職員、學生をはじめ各學校關係の職員生徒ら三萬の市民が感泣しつゝ奉拜したが時に奉迎陣の最後端江沿街に居並んだ鐘玉堂翁（九三）以下八十一名の高齡者と毛周氏ら孝子節婦九名の姿が人目を惹いてゐた

學童相撲大會

新京體育聯盟では來る二十九日午前十時より市內小學校兒童の相撲大會を大同公園相撲場にて擧行する

惡弊の一掃へ

滿洲戰友會起つ

新京戰友會が投じた電擊退治の一石は各方面に波紋を描きつひに結髮業者の奮起となり相呼應して全滿から雀の巢を一切取除くことになつたが、河本大作氏を會長に戴き全滿に一千五百名の會員を有する滿洲戰友會では時局の重大性を一般に徹底するとともに國策に反する從來の惡弊を一掃するため近く新京に會大會を開き具體案を作成して直ちに實行運動に乘り出すことになつた

蕭くは日滿日露近くは滿洲事變に參加し勇奮した老勇士が沈默を破つて率先街頭に起つことは各方面に示唆することと頗る大きく期待されてゐる

慶祝體育大會あす開幕

興亞若人の讃歌

潑剌の總力戰展開

日本紀元二千六百年を慶祝して全國運動競技の精銳が繰りひろげる體育繪卷日本紀元二千六百年慶祝體育大會第九次滿洲國體育大會は愈よあす廿七日より三日間豪華の幕を切つて落すが各競技日程及組合せは左の如くである

初の防空競技

【第一日】

非常時局にかゝる第一線勇士に後顧の憂ひをなからしめる爲第二線を護る中等學校、高等小學校、國民優級學校男女子並に義勇奉公隊の防空思想普及とこれに要する特殊技能を養成する目的を以つて過般來新京特別市公署保健科體育股森田貞一氏の手によつて作成中の「防空競技實施要綱」は

この程漸く出來上り、建國體育大會第一日開會式直後これが手初めの試みとして擧行することになり同大會に錦花を添へることになつた

即ち當日行はれる防空競技は青年學校生徒八名による命令傳達競走、工業大學生徒四組四十名の防彈工作競走、女子師道高等學校生徒四組廿名の救護競走、室町

小學校生徒による札合せ競走、防護警報競走、第二國高生徒四十名の防火競走、文化國高生徒の防毒面、防毒衣着裝競走の七種目を行ひ

何れも防空上實際の訓練を織込んだものでこれを嚆矢として今後各學校に呼びかけ獎勵し實施せしめることゝなつた

日程と組合せ

◇陸上競技（南嶺競技場）廿八日午前十時廿九日午前十時

◇足球（南嶺競技場）廿七日午後三時半A奉天市對牡丹江省B通化省對哈市廿八日午後三時半新京市對A勝者吉林省對B勝者廿九日午後四時十五分決勝戰

◇籠球（兒玉公園コート）男子廿八日午前十一時A安東省對哈市B濱江省對奉天市C間島省對吉林省、三江省對新京市、牡丹江省對A勝者鞍山市對B勝者、奉天省對C勝者、廿九日午前十一時準決勝及び決勝戰▲女子廿九日午前九時安東省對鞍山市奉天省對新京市

◇排球（南嶺競技場）男子廿八日午後一時半、A通化省對錦州省B濱江省對新京市鞍山市對吉林省、奉天市對哈市、奉天省對A勝者、撫順市對B勝者、廿九日午後一時準決勝及び決勝戰▲女子廿九日午前十時A撫順市對吉林省、奉天市對A勝者B新京市對奉天省、鞍山市對B勝者

◇卓球（工大）第一部廿八日午前十時A牡丹江省對通化省B鞍山市對北安省、撫順市對A勝者安東省對哈市、吉林省對奉天市、新京市對B勝者廿九日午前十時決勝戰第二部廿九日新京工大對吉林高師▲第四部廿九日午後三時A吉林省對撫順市B新京市對鞍山市、奉天市對A勝者、哈市對B勝者廿九日決勝戰（第三部は無し）

◇體操（第二國高）廿八日午前十時

◇自轉車競技（南嶺競技場）廿八午後零時半廿九日午後一時

◇公演（南嶺競技場）廿七日二千六百年行進（敷島錦ヶ丘高女）健康の秋（錦ヶ丘高女）廿八日相撲體操（白菊小學校）廿九日女子青年體操（奉天省立第一女國高）日滿慶祝（敷島高女）日本青年體操（師高女子部）

◇國防競技（南嶺競技場）廿七日午後三時

全聯に咲いた協和美談

滿系學徒と共に

日滿融和 實踐の岡上君

協和實踐の誠を披瀝して四千萬全滿國民の視聽をあつめて開かれた全聯議場にはしなくも咲き出でた民族協和の美談が集つた代表たちを感激させた、話題の主は現在吉林師道高等學校三年生岡上博美君（二一）で

同君は康德元年嚴父廣吉氏が吉林省伊通縣副參事に就任の際郷里高知縣長岡郡大篠村から來滿同地の國民高等學校に入學したが、その時まで一語の滿語をも解せなかつた博美君は在學生中唯一人の日本人として同地の滿人家庭に下宿し日夜勉

學にいそしんだ結果模範學生として優秀な成績をあげたばかりでなく、同校卒業後は滿系學童の教育に一身を捧げたいと吉林國民師道高等學校に入學、常に滿系學徒を導いて民族協和を身を以て實踐してゐる青年である

廿四日夜の全聯懇談會において「日系學童は滿系學校に入れば生活がだらしなくなる」といふ代表側の意見に田村敎育司長が生きた實例として說明し代表の讃嘆を呼んだものである、博美君が伊通縣國民高等學校に入學當時同縣の參事官だつた上田中央本部聯絡科長は「これこそ民族協和の花です」と次の如く語る

建國以來滿系中學校に入學したものは恐らく岡上君が最初でせう、同君の成績、人格が非常に優れてゐる上その希望によつて國民師道高等學校へ入學するときには何しろ日系の生徒の入學は最初のことゝて隨分問題となりましたけれど博美君の意志が非常に堅いため私なども當時の學務司長だつた皆川さんに頼んだりなどしてやつと許可になつたわけでその後日滿兩系學徒の共學が認められるやうになつたもので、滿系專門學校に正式入學した日系生徒としても博美君は最初の人です

全聯スナップ

◇…全聯第六日男女學生に傍聽席の大半を取られた一般傍聽人は忽ち二階に溢れて入り切れぬ人達が廊下にまで溢れ受付では開會前既に入場お斷りに慌てゝゐる【寫眞上】

◇…全聯毎に一日として缺かさず熱心に聽き入つて人人の目を惹いてゐた道德總會の正田淑子さん、この日も相變らず傍聽に來たものゝ滿員のため聽くことも出來ず廊下にしよんぼりしてゐる姿が淋しさうだ

◇…開會以來日毎に數を增す滿系傍聽人の姿がこの日は特に多いことはこの人達の國家的關心の向上を物語るものとして頼母しい

◇…議場雛壇に嚴然と居並ぶ關東軍、國軍の將星連にまじつて建大敎授辻少將が例のものすごい髭をしごいて目を見瞠らせた

◇…開會劈頭治安部施政方針を說明した于治安部大臣の長講は最後まで通譯を許さぬ熱辯ぶりで聽き入る人人は萬雷の如き拍手を送つた

"解つてゐます"

議長の"中止"封じに奇手

牡丹江代表 押捲り戰法

全聯第六日統制機構充實に關する件で滔々と說き去り說き來つた牡丹江代表（黑田）君は鋭く特殊會社の無氣力を追及し

「なる程特殊會社のおえら方は建國の功勞者であつたかもしれぬが既にして其獨創性と新鮮なる其力とを失つてゐる、餘暇で仕事をしてゐるやうなものである」

とやるや議長席の特殊會社滿洲鑛業理事長竹内氏ニヤリニヤリあまり其熱論が長いので議長注意をしやうと「一寸」と呼びかけると黑田代表「解つてゐます」と話しかける議長の口を封じそのまゝ質問を續ける

滿場これが爲に微笑させられたが、黑田代表の「解つてゐます」は政府の方針は良く解つてはゐるが一言しやべらして下さいといふ風に聞えた

滔々たる戰時經濟の潮流の眞只中にあつて行くべき道を失つた中小商工業者の立場をはつきり訴へたこの「解つてゐます」の一言、實にその眞情を考へるならば笑ひごとではない

"空中魚雷"

獨空軍の新爆彈

【ロンドン廿五日發國通】執拗なる獨空軍爆擊機は廿四日夜も英高射砲陣地の必死の彈幕を冒してロンドン中心地帶に多數の燒夷彈及び强力爆彈を投下したが獨空軍はこの夜の爆擊に初めて空中魚雷を使用し、その一つは市內繁華街に落下し猛烈な勢ひで建物を吹き飛ばし多數の死傷者を出した

獨空軍の爆擊目標はロンドンの中心部にあるらしく一機づゝ來襲しては照明彈を投下してその後から次々と强力爆彈を落して行つた

市中心の目拔通りの交叉點附近ではこの强力爆彈が落下したゝめ建物の窓ガラスが周圍半マイル一帶の通路上に飛散し慘憺なる光景を呈してゐる

お祭りさわぎ

防空演習昔語り 【C】

航空州年

帝國飛行協會主催の航空デー等に模擬都市の爆擊などがあり大正十四年秋には關西で最初の都市爆擊演習があつて陸軍機（甲式二型）を防備機に民間側では朝日の河內、梅本桑池の諸氏、堺から井口氏など攻擊機の假想で紙製投彈を抱いて大阪市上を飛んだこと

かかる無理解な時代も長くはなかつた大正末期になつて陸海軍が乘り出しやまと新聞社主催の空中ページェント、

……◇……

ところが都市の防空といふことが眞面目に考へられるやうになつたのは昭和三年で陸軍豫算に計上されたが議會解散のため成立しなかつた

然し陸相故白川義則大將は小規模ながらその實施に乘り出し七月四日から八日まで我國最初の防空演習を行つた。地區は主として大阪市で參刈大將（當時中將）が統監し統監部附として山內大佐以下五氏、作戰部は情報部と警備部を置きこれには大阪府の安達保安課長以下官公吏を配し特務機關として宣傳部、技術員管理

部を置き地方人を加へ百四十八名をもつて編成した軍官民協力の最初のものであつた

攻擊軍は陸軍機、防禦軍は防空司令部のもとに高射砲、聽音機、照空隊、氣球を配し民間機五機、陸軍機六機があたり青年團、在鄉軍人、警官が警備隊を編成し畏くも朝香宮殿下が御視閱あそばされた

……◇……

演習中には監視哨の活動、防護訓練、燈火管制などが一わたり行はれたが防空演習とはどんなものか判らぬ時代なので殆んどページェントのやうなものであつた、城東練兵場では模擬都市の火災に對する消防天王寺公園では消毒、救護演習といふ風に多數の見物を集めて殆んどページェント風のやり方であつた

燈火管制は電氣局がスキッチを切り約五分間消燈したが市民は物珍らしさに街頭一杯にあふれ新聞社はフラッシュをたいて寫して步く大變な騷ぎであつた

然し「どうやら防空演習とはこんなことをするものだ」といふ位のことは市民も朧氣ながらわかつただけでも非常に有益であつた

……◇……

引きつゞいて此種の演習が名古屋と東京で行はれたが大阪市が全國で最初にやつたといふ點で大いに誇つてよからうこれから屢々この種の啓蒙的な防空演習もあり時に橫須賀や吳あたりの軍港では海軍演習と協力して相當進んだ訓練までやつてゐたが都市の防空演習は經費や準備の關係でなかなか捗どらずにゐた、ところが滿洲事變勃發によつて國民の國家意識が俄かに熾烈となつて來たのでこゝに防空演習がいよ〳〵本格的になつて來た

……◇……

即ち昭和八年八月九日から十一日にかけて東京市を中心に東京警備司令官林仙之中將統監下に行はれた防空演習を皮切りに昭和九年には更に規模の大きい近畿大防空演習が七月二十六日から三日二晚にわたつて行はれ大阪、京都、和歌山、奈良、三重、滋賀の二府四縣全部と兵庫、福井兩縣の大部分に亘り眞の軍民一致の防空演習であつた

この時代からは一般市民が演習に參加し時に監視、防護、防毒にあたつたのと燈火管制が電氣局でスキッチを切らずに各戶で警戒管制から非常管制に移るやうになつたことが目立つて來たやがて昭和十一、二年頃になり防空訓練を叫ぶやうになりお祭り騷ぎ的な年中行事から轉じて一年中時々警報傳達とか監視哨の訓練とかを綜合訓練に合せて行はれるやうになり、時に防衞司令部が確立され防空法が施行され警防團が組織されて整然たる國民防空の體制を整へたのである【寫眞は我が荒鷲の爆擊ぶり】

・・・・・・

丸三創業記念賣出し　新京銀座吉野町の丸三衣服本店同祝町支店では創業五周年記念に二十五日から十月五日まで全商品特價大奉仕賣出しを行ふ秋冬物仕立上り品と反物、お召、銘紗、結城、大島、訪問着、輪羽、實用銘仙等豪富に取揃へてあると

旅行者の國調

船、列車に調査員

愈よ來る十月一日を期して全滿一齊に臨時國勢調査が擧行されるが當日の旅行者（汽車船舶）は鐵道警護隊國勢調査員に申告する事となつてをり旅行出發前に何處々々へ旅行しますからと申爺へて申告をすれば、申告濟の者には申告個所に於て完訖證を交付する事になつてゐる、この完訖證を所持してゐるものは當日列

車、國有船舶內等での申告を必要としない事になつてゐるが若し申告完訖證所持なき者は左記の要項にて申告されたいと

一、午前零時滿洲國內運行朝鮮、關東州、北支方面出國列車の旅行者は列車乘込調査員に途中下車する者は下車驛にて調査員に申告のこと

二、午前零時哈爾濱國有船舶旅行者は埠頭待合所調査員乘込調査員に申告のこと

三、午前零時驛構內、埠頭待合所に居る者は其の場所に於て調査員に申告のこと

尙申告用紙は當日調査員より配布することゝなつてゐる、人口調査の外に民籍原簿の基礎となる重大性を帶びた調査であるから鐵道警護隊、驛共同でこれが萬全を期さうと驛構內スピーカー、ポスター等に依り漏れなく申告して下さいと一般旅行者に注意をうながしてゐる

經濟擔當司法官會議

經濟諸機構の移行並に國內經濟統制强化に件ふ經濟事犯に對應して東亞經濟共榮圈內にある日鮮滿蒙北支にかゝる權威の經濟犯司法官を集め第一次經濟犯擔當司法官會議を二十六日午前九時から國務院講堂にて開催した

同法部では國際情勢の變轉に伴

滿洲帝國印刷廠開廳式

かつて和順區が輕工業地帶に指定されるや逸早く吉林大馬路に約二萬坪の敷地をトして新營工事を起しこのほど竣工その白堊三層樓のスマートな姿をのぞかせた滿洲帝國印刷廠は、約半歲の日子を費して漸く移轉を完了し、來る二十八日午前十時から開廳式を擧行することになつた

これは大同元年いはゆる滿洲事變の硝煙未だ納まらざるに早くも政府公報の發行が企畫されこれが印刷の目的をもつて同年十二月需用處印刷工廠として設立され康德二年十二月印刷科と改稱、のち中銀印刷所および蒙政部印刷工場を接收して逐年擴大整備を見、政府の綜合印刷機關として今日にいたつたもので

はじめ六馬路の裏通り古びた滿人家屋を改造しこれを工場に充てたが漸く增加する業務の繁忙に堪へず二馬路中銀印刷所跡へ移轉、その後幾變遷を經て今日ほゞ完成するにいたつたものである、なほ初代廠長には前官需局總務處長小泉三郎氏が就任してゐる【寫眞は新築成つた印刷廠】

滿鐵留守家族

野外懇親會

滿鐵新京支社留守宅係では遠く家庭をはなれて第一線に活躍せる社員の家族を慰安するため二十九日の日曜日をトして土門嶺で野外懇親會を催すことになつた

當日は午前九時新京驛に集合增結列車で現地に向ひ薩摩汁に舌鼓をうち支社長代理神守次長の挨拶、各學校生徒の父母に對する感謝の辭などあつて秋空のもと交驩をつくして五時頃までに歸京の豫定である

明日の催し

△滿洲羊毛同業組合集會　於記念公會堂午後二時

△協和會首都本部會議　於記念公會堂午後七時

△協和會中央本部指導科會議　於記念公會堂午後三時

△農器具商店組合會議　於記念公會堂午前十時

△防衞委員會　於國防會館午後二時

△寶塚ショウ　於西廣場厚生會館午後七時

△二千六百年慶祝建國體育大會第一日

△競馬第三次第四日

△和洋家具新作發表會　於三中井百貨店

今晩の放送

▲七・三〇（新京）國民の時間▲七・四〇（東京）國史劇「德川光圀と大日本史」▲八・三〇（新京）尺八獨奏「夜の鶴」秋元藤山▲八・四〇（東京）講演「家庭防空部に付て」內務省計畫局長藤岡長敏▲九・〇〇（新京）管絃樂＝新京厚生會館より中繼＝朝鮮幻想他高木東六他▲九・三〇（東京）防空讀本

くろおず・あつぷ（六）

轟夕起子

映畫界入り當時の艶かさは凄かつた、確な藝である、何時迄も時代劇ばたけばかりに居てもらひ度くないものである、尤もマキノ正博と一緒にゐたいと言ふなら話は別だが、二、三年程前の「美しき鷹」に於ける印象深い容姿は今でも目に殘つてゐる、今になつて衰退の一途をたどる少女歌劇から思ひきりよく飛び出した彼女、考へればなかなか利口なものであつた

女劍戟悲歌

「支那の夜」でヒツトした東寶が矢繼早に放つた唄ふ大陸もの「上海の花賣娘」を始め「明朗五人男」「煉瓦女工」と檢閲卸下の闇に消える新體制の黎明期…東寶なら淺草、大阪ならば新世界の舞臺で柳腰に三尺の長脇差ぶち込んで大の男を斬り捲くつた女劍戟はどうなるであらうか？

新體制の秋に思ひ起す妖しくもあでやかな女劍戟のゆめ、六年、七年にもならうか…エロ、グロ、イツトのレヴユウ一に食傷氣味のあの頃、颯爽と登場するやたちまち大衆の人氣をかつ攫つた女劍戟、先頃演藝協會の手で來滿が傳へられた不二洋子などは大阪の三流劇場で大都映畫のアトラクション等に「勤王義者」とか「幻のお吉」とかですさまじく派手な大立廻りを見せ大向ふを喜ばせ、まだ活動屋になりたての氣の弱い私なども、舞臺裏ではらはらし乍ら覗いたものだ

夏ともなれば、水道のホースを何本となく舞臺裏に引き廻し、本水使用の大立廻りを演じ、さらにエロに拍車をかけたものだつた

その後不二洋子、伏見澄子たちは大阪から東京へ乘り出し實に旭日昇天の勢ひだつた本年に入つてからは不二、伏見、月形陽子等の女劍士相集ひ無聲映畫華かなりし頃の大スター市川百々之助、一寸下つて阪東勝太郎等をその一黨に加へ、女乍らも向ふ所敵なき天晴れ名劍士―さてその女劍戟一黨、勤王ものに、やくざものに縱橫無雜に白刄を振ひ、興行街の夏枯れ時を浴衣一枚の猛劍戟で突破したが、新體制の秋を何處へ行くのか

來月の十、十一の兩日梅澤茂登子の一黨が來るといふ―女劍戟大陸へ行く―であらうか（旗本八郎）

女劍戟の惑星！梅澤茂登子

來月十、十一日の兩日西廣場滿鐵厚生會館で女優劍劇界の惑星梅澤茂登子一座五十餘名の大集團が開演に決定した、この一座は現代劇に、時代劇に劍劇にそれぞれ獨特の妙技を觀せる、新京へは二度目の御目見得である、今度の藝題は劍劇原伊和男作「天保水滸傳」三場、現代劇堺漁人作「旗行列の歌」二場、時代劇長谷川伸作「新版切られお富」三場、社會劇望月紅東作「大陸を流れる女」全册、劍劇望月紅東作「女親分强いか弱いか」全册等々である

「朝鮮幻想」に高木東六氏指揮

今夕・新京音樂院定期演奏會

新京音樂院第十九回定期公演は、本日午後七時半より西廣場厚生會館に催されるが、曲目中の組曲「朝鮮幻想」は音樂院が第一回作曲募集の入選曲で、作者は東都にピアニスト兼作曲家として特異な存在である高木東六氏、特に今度音樂院の招聘で「朝鮮幻想」の指揮者として、渡滿左の如き感激を語つてゐる

わたしは、今回音樂院の作曲募集を締切の二十日前といふ際どいところで知つた果して作曲が間に合ふか合はぬかともかく晝夜兼行でまる二週間はかゝつた作品を發送してから、此の際どんな結果にならうとも、とにかく、此の機會に容易に書いてみたいと念願してゐた懸案が三分の一位は適へられたといふ歡びを感じたそれが當選に決定し、その作曲の指揮に、更に招聘されるといふことは、生涯に烙印される光榮だと喜んでゐる

ゐる次第である

向、プログラム中の提琴獨奏の安柄昭氏は半島に生れ、十五歳で初演の獨奏會を開き後ベルリンに學び、オリムピツクの際はオリムピツク大交響樂團の第一提琴席に列したと言ふ鋭才、現在半島に籍をおくヴアイオリストである、曲目は次の通りである

一、組曲「朝鮮幻想」…高木東六作曲
二、交響曲「第三十九」（變ホ長調）…モーツアルト曲
三、提琴協奏曲「作品六十一」（ニ長調）ベートーヴエン曲
四、序曲「セミラミデ」……ロツシニー曲

指揮　大塚淳　高木東六
提琴獨奏　安柄昭

滿映全聯ロケ　演員さん傍聽席に

全聯第四日の朝傍聽席の人に混つて熱心に聽き入つてゐる滿映の男女俳優數名が人目を惹いたが、これは「民族協和の華」全聯を主題に文化映畫を作成して廣く一般民衆に紹介しようと滿映から派遣されたモチルの面々、大谷監督につれられた孟虹、王玉佩、周凋、郭範、侯志昂、李景秋、范秋仲、叡正林の八名は午前九時半議場に乘込んで傍聽席に陣取り先づ「熱心な傍聽振り」をカメラに收めたが、滿映では廿四日から四日間に亘つてニュース、文化、宣傳を兼ねた映畫「全聯」を作成することとなつた

握飯を喰つてもやる！前進座の決意

滿映の寄宿舍が研究資料

映畫新體制の具體化につれ、創立以來獨特な組織形態をとつて來た前進座が今後どんな方向に進むかは各方面から注目されてゐるところである、前進座は今までの公演で、新劇的なもの、大衆劇、古典歌舞伎の復活といふ風な狂言の立て方をして來たが、新劇部門では從來最も密接な關係を持つてゐた新協、新築地から演出者の供給を仰ぐ事が出來なくなる一方、賣物にしてゐた大衆劇の中から「股旅物」を抹殺されるとすればレパートリイは著るしくその範圍を狹められる譯である、來月大阪中座公演の出し物は

▼眞山青果作、田島淳演出「乃木將軍」二幕五場▼眞木五郎作中田謙二郎改訂演出「江戸歌舞伎・忠臣藏」（假名讀本輪面說）四幕八場と決定したが、この邊に早くもその影響が見られる、狹められた範圍で如何に適當な出し物を用意して行くかゞ前進座當面の問題だが、これについて河原崎長十郎は次のやうな決意を語つてゐる

◦新劇的な出し物について――

新協、新築地が解散になつたゝめ今までの演出家の方々にお願ひ出來ないのは打撃ですこれから演出助手をやつてゐる人座内の人間を一人前の演出家に仕立てゝ自給自足をしなければならないでせう出し物は新體制だからと言つて一遍にさういふ脚本が出て來る譯ではなし……これが藝術的に血も肉もあるものになるには相當時間がかゝると思はれるので既成のものから不自然に阿つた形にはならないものを選んでやつて行くつもりです「大日向村」や「大地に祈る」の線のものを選んで行けばよいのではないかと考へます◇

◦歌舞伎の上演について――

今まで古典劇を上演するに當つて昔のものまゝの型で殆す……言ひかへれば演劇博物館的態度でやつて來ましたがこれからは效果があるやうにアレンヂ仕直し、自由に書足すなどして現在の社會生活に必要な、いゝ意味の娯樂を提供して行きたいと思ひます

さうすれば初めて歌舞伎をみるやうな映畫ファンも樂しめるのではないでせうか◇

◦要するに――

總て〃形式的な繕ひをするより内容に心を留めて、緊張してやつて行けば自然その結果として、これからの時代に即應しつゝ伸びて行けるのではないかと思ひます

◦舞踊について――

中幕の舞踊についてレパートリイが窮屈になるのを補ふ意味で舞踊劇を挿むことも無論考へてゐますが、未だそれ程の自信が持てないのです、舞踊劇の方へ伸びて行く準備のため先達高島屋さんから贈られた千圓で小稽古場の床下を深く掘下げコンクリートで固めた上を日本紙で目張りして完全な踊り舞臺に改造しました、龍能祭の奉祝長唄「元祿」の舞踊化を研究中です◇

◦集團生活について――

われわれは最低の生活に慣れてゐますからいよいよとなれば握り飯を喰つてゞもやつて行けるつもりです、集團住宅では他所のトップを切つてをり滿洲國の分村、指導者訓練所の合宿、滿映の寄宿舍などは總てうちと同じやうなヤリ方であることを見て、今後の共同住宅の研究資料にもなれば幸せです◇

スタヂオ便り

▼……新興京都の司法保護事業映畫、森一生監督の「罪なき町」は司法保護記念日を期して左の配役を發表した　加賀宰相綱紀（大友柳太郎）百姓瀬之助（淺香新八郎）藤田見庵（南部章三）娘お民（高山廣子）岡田十右衞門（羅門光三郎）里見七左衞門（葛成香一）長兵衞濱光（荒木忍）外三七郎兵衞（千代田勝太郎）臼井孫右衞門（尾上紋彌）母（三保敎美）◇

▼……松竹大船文化映畫製作所は新進の優秀なアタッチメンを利用して蟲の棲息狀態

番組

新京キネマ寫眞替り、原健作主演に木村友衞が口演と出演をつき合ふ「浪曲一代男」と多摩川の「最後のトロムペット」で、アトラクションに初日から四日間楠木繁夫と美ち奴の唄ふ舞臺が花を添へる、映畫番組の方は浪曲ファン以外に餘り興味のないものであるがアトラクションを蔡つて普通程度以上のお膳立となつてゐる▼銀キネはけふから浪曲大會、中山悦子、日吉川秋齋、巴うの坊といつた顔ぶれ、直ぐ後へ十八日から「安中草三郎」を封切るから、新キネの「浪曲一代男」を加へて賑やかな浪曲競演が見られる▼次いでこゝへはコロムビアのリーガル千太、萬吉の漫才が出る豫定であり、本月の呼びものとして「狂亂の娘藝人」「明治の女」「陽氣な幽靈」「花嫁の喧嘩」「悲運の姉妹」「嘆きの花傘」など新興封切プロが賑ふ

五社スター合同　映畫劇、記念放送

十月一日映畫法施行第一周年を迎へる大日本映畫協會では種々の記念事業を計畫してゐるが廿日の第一回專門委員會で十月十二日夜松竹、東寶、日活、新興、大都の五映畫會社專屬スターの合同出演による映畫劇の放送を決議した、從來排他的傾向があつた映畫會社は昨年映畫法施行記念として同樣のプランが議題に上つた際も結局纏らず各社が夫夫十分間寸劇を放送してお茶を濁したが、最近の新情勢により各社が自覺しこの種協同的な催しが實現するに至つたのは我が映畫界の劃期的進歩として注目されてゐる

浪曲新體制　愛國浪曲の誕生

浪曲も新體制に即應すべく鄕國文藝の會、日本浪曲協會（東京）浪曲觀友協會（大阪）が一丸となり一大愛國浪曲運動が結成された、先づ原作第一主義をとり菊池寬、久米正雄、長谷川伸、眞山青果、吉川英治、長谷川時雨氏等十五名の著名作家に原作執筆を乞ひ長田幹彦氏が臺本化の監督に當り樂燕、武藏、梅鶯、友衞、雲榮樂、實、勝太郎、虎造、雲月百合子（東京）奈良丸、幸枝、秋水、晴海、月子、鶯童、秋齋、虎吉、松安、大和之丞（大阪）等が適宜發表するもので、第一回は東京十一月末、大阪十二月末に開催することに決定した

滿洲の農村生活

（譚）　段寶堃

年中行事としては先づ正月行事から云ふと現在は依然陰曆でやつて居り、十二月の二十日頃から着々御正月の準備にかゝる大掃除をしたり豆腐や餅を作つたり、それから「年紙」と云つて御正月に食べる御馳走の原料や家を飾る色々のものを買込み、赤い紙に縁起のよい文句を書き並べこれを門と云はず玄關と云はず壁々に貼りつける。これを「對子」と云ふのである。十二月二十三日になるとカマドの神の昇天の日で、此の晩は御供へをして一年間壁に張りつけて置いた煤黒い「君」と云ふ人物を書いた繪をカマドの焚き口の所で燒き、そしてカマドの焚口に飴を塗る。此の飴のことを 糖と稱へるつまり 君は一家の監督者で一家諸員の日常の行爲の善惡を上界の神に報告しに行くので出來るだけその口を甘くして良い報告をして貰ふやうにする意味である。一週間經つと大晦日になりその夜中に先祖の靈即ち祖先堂に御供へをなし線香を立て蠟燭をつけ爆竹を鳴らして神を迎へる。此の神は福神、貴神、喜神、財神などありこれを迎へて縁起を擔ぐのであるその夜中神に五穀を供へるが、それを豫めその重量を計つて置いて神を迎へて來てからもう一遍これを計り重量の增えたものが本年は豊收だとの占ひをやりそれを作る。例へば大豆が增え麥が減つたならば「本年は大豆を作りませう」と云ふやうなものである

一日から十日迄の天氣を見て色々な占ひをやる。即ちその日が天氣晴朗、春風駘蕩申分がなければ夫々の日の家畜が育ち且繁昌すると云ふのである。即ち一日は鷄、二日はアヒル、三日は猫、四日は犬、五日は豚、六日は羊、七日は人間、八日は穀物、九日は果物、十日は野菜と云ふ風に、例へば五日の日は誠に申分のない天氣であれば本年は豚がよく繁昌する年だと云ふやうな具合で中々面白い占ひ方であるが此れも何千年來の無形の統計からの經驗で大體合つてゐるやうである。

此の御正月が過ぎると正月の十五日に燈節と云ひ元宵を食べる。之は都市でも同じことをやつてゐるが二月二日になると此の日を「龍擡頭」と云ひ自分のカマドの灰を井戸口迄撒らして龍の立ち上つた意味を表はす、三月には淸明と云ふ節句があり、此の淸明を目標にして農民が耕耘の計畫を立てる。

例へば「二月淸明麥在前、三月淸明麥在後」とて、此の淸明は二月の中にあれば淸明の前に小麥の種を蒔き若し三月中にあればその後に種蒔きをする。これは何千年來の傳來で科學的にも理屈に合つてゐると思ふ。四月十八日は緣日、五月五日は端午節、六月六日は蟲王爺即ち蟲の神の誕生日でそれぞれの御祭りをする。七月七日は七夕で此の日は多かれ少なかれ必ず雨が降るこれも何千年來の傳へで一般にはこれを牽牛織女たる戀人同士が年一回しか會へないのでその嬉し涙と又直ぐ別れるのでその別れを惜む涙が下界に降つて來るのだと云つて居る。八月十五日の中秋節は丁度農家が一年の苦勞が酬いられ收穫の時期になり氣候も寒からず暑からずで月も特に圓く大きく此の中秋の月を一家團欒それを眺める。九月九日は重陽節と云ひ高い所に登る、十月、十一月はあまり行事はなく十二月の二十三日にカマドの神を天に送るやうに毎年之を繰り返してやる。

農村に於ける信仰は至つて原始的で佛敎、道敎の外に關公（三國の關羽）胡仙（狐）黃仙（鼬猫）を祭る又子供の出來ない家は天の犬に食はれたと云つて「張仙」を拜む此の張仙は手に弓や矢を持ち犬を射止める恰好の繪であるが之を拜めば子供が出來ると云はれ、一般公衆的には土地廟、山神廟、火神廟のやうな小さい廟を村の端に建てて祭つて居る。

もう一つ病氣の神樣「十不全」と云ふものがある。此の神は泥で作り片目片耳ビッコ片腕併も啞と聾アバタ、猫背と鳩胸を兼有し至つて念の入つた百病を持つ神で、これを祭ると百病は此の神が負つて呉れてその家のものが病氣にかゝらないと云ふのである。

それから一般農村を構成してゐる農民は敎育が低いが、面子を重んじ信用を重んずることは一般の有識階級と同樣で、賃借、雇傭その他凡ての事で手續は簡單で話が纏まる。村の中に惡德漢が出たら全村擧つて精神的制裁を加へるがその方法としては此の泥棒や惡人をして謝罪の意味で一席の御馳走を作らしめ皆が「此のやらう」とばかりに食べてやる。村の秩序は大抵よく保たれ男女の關係は非常に嚴しく戀愛など敢へて口にも致さない。絕對的に舊禮敎に縛られて居るが農民の缺點とする所は私德を割合に重んずるために公德心に乏しく、私經濟を眞劍に考へるが公經濟を少しも考へないといふ點である。これなど大いに訓練すべきだと思ふ。

とにかく農村及び農民については充分なる認識を以てその長所を生かし短所を去らしめ、以て國策の 透を圖ることは目下の急務であるから在滿日本人の方々も餘暇を利用して是非農村を歩いてみられると面白いこともあり又學ぶべき所も多々あらうと思ふ。本當に滿洲を知るには先づ農村からと云ひ得ると考へる。

自由律俳句

防諜防諜と云ふ時代蝶々とゆく蟬　池尻　青骨
雨水が舗道を洗ひ時間が私を歩かしてゐる　山田多々子
滿員でございます、秋ぞらを歩くことにする
豚を追うて子供、とんぼ追うてくれてゐる　鈴木　錄郎
かんかん陽、ギス賣りギスなかせて通る
秋初めた路が街へ、街へゆく俥の音も

時事解説
最近の佛印事情

二十三日佛領印度支那への皇軍の進駐が開始された。

こゝには最近の佛印事情について紹介してみる。

佛印の鐵道、道路、炭鑛、工場等はすべてフランス人が抑へてゐる。敎育は純然たるフランス式で、安南土語は今や完全に下層社會の用語となつてゐる。公式にはすべてフランス語が用ひられてゐる。經濟上の壓迫が激しく、安南の農民は富裕なものでも滿足な家屋に居住出來ない。彼等は稅金に惱んでゐる。武器の所有が見つかると死刑に處せられる。フランス人が安南人を毆る風景は少しも珍しいことでない。

佛印の華僑はかなり商業的地位を占めてゐる。政府の搾取は白人に比べて隨分甚しいが、それにも拘らず海防、東京には堂々たる支那商人街がある。廣東、福建の商人が多く、江蘇、浙江は殆んどゐない。戰前、支那政府は河內に總領事館を設けて僑民事務を扱はせた。戰後は安南が西南唯一の後方連絡の國際交通路になつたので、領事館は情報機關と運輸會社を兼ねるやうになつた。

滇越鐵道は武力侵略の世界的風潮の中に軍事的に利用しようとして作られた。しかし七年の苦心經營の後完成したころは、世界は經濟侵略の時代に入つてゐたし、歐洲大戰もあり、鐵道は積極的に利用される振はなかつた。急勾配、單軌等の關係で一日の輸送能力三百トンに過ぎぬと言はれてゐた。」（S・Y）

奉天ロータリーも解散

ロータリークラブ日滿聯合會は去る九月四日解散に決定したので、奉天ロータリークラブでも二十五日午後零時からヤマトホテルに最後の例會及び臨時總會を開催、聯合委員會の決議に準據し解散することになつた、なほ同日午後二時から東京に開催される聯合委員會の終了を俟つて單に社交クラブとして新發足する

らくがき帖

筆者は牧野滿航社長

白拍子（6）

泉　微雄

それに引きかへ、佛は思はざる事件の開展に、流石に祇王姉妹の身に同情した。しかしそれよりも、現實的な彼女は、他人を助ける前に先づ己を生かす事であると、つとめて自身に力をつけた。

今こそ、天下一の白拍子の上手になり切つたのである。

入道相國の寵愛も、祇王にも增して深かつた。入道相國は朝に佛、夕に佛、今はもう佛なしには一日も送る事が出來ないのである。やはり彼の心にも短氣に過ぎて祇王姉妹を失つた淋しみがあつたのかそれは飜つて佛への慈悲に變つたのであらう。

流石に京童達の、佛を失つた衝動は大きかつた。祇王姉妹にも優ると言はれただけに佛が祇王の桂冠を奪つた後は一層佛の美貌と咽喉と舞は高く評價されたのである。

それと同時に、流石に祇王姉妹の上にも同情の涙は注がれた。佛に對する羨望は、此處でも又祇王姉妹に對する同情の涙に變つたのである。

佛の勝利と祇王姉妹の失墜は物好きな京童達の間に、大きな波紋を卷き起して、口から口へと傳へられた。

そして、いつの間にか逆に祇王の評判を慕つて、祇王を招く者がだんだんに其の數を增して來たのである。

「祇王姉妹は、入道殿からお暇になつたものだから、呼んで見たい」

と、寧ろそれは憫み半分に祇王の許へ使ひを送る者は、日に日にその數を增して行つたが、祇王姉妹にして見れば再び巷間にその名を謳はれたくもなかつた。もう希望も樂しみもなく、靜かな淋しい隱遁生活を友として暮したかつたのである。だから、何某大納言、何某卿の使ひにも會ふ事なく、固く門を閉ざして、榮華の昔を偲んでは、今の慘めな生活に比べて、袂を濡してゐたのである。

その年も暮れて、新しい年の春も半ばを過ぎた頃であつた。

入道殿の使ひと言つて、祇王が家の門を烈しく叩く者があつた。

祇王は思はず込上げて來た懷しみを感じたが、

「今更何の御用かは知りませんが、お會ひする必要も御座いません」

と言つて、門を開けやうとはしなかつた。さう言はれると、使者は腹を立てるどころか、尙すら祇王の身に同情の念が增して來たが、

「とに角手紙だけお渡しします」と言つて、門の中へ投げ入れた。

「佛が退屈してゐるから、出て來て今樣でも歌つて聞かしてくれ」と言ふのである。

大人しい祇王の胸にも、今はえん炎と入道相國に對する憎惡の念が燃え上つた。自分を追ひ出しておき乍ら、今更退屈しのぎに呼び立てるとは、何と無慈悲な仕打であらう―祇王は餘りの口惜しさに、身も消え入るばかり泣き伏した。

お針子さん　北支へ進軍

二十五日の吉林丸で國防服姿も凜々しく寄港した五人の女性がある、北支に開設される「燕京被服廠」に居る支那人職工の裁縫指導員として大阪日の本足袋工場から遙々派遣された同工場の熟練裁縫工林末子（三一）坂口幸子（一九）喜多進子（二三）梶利秀德子（二一）中園春野（四二）さんらの五女性で同被服廠專務久保勘次氏に引率され赴燕の途寄連にあるもの、一番年若の坂口さんは

兩親の反對も最初はありましたが、遂に說得して參りました、多數支那人の職工に混つて果してお役に立つかどうかわかりませんが、兵隊さんに負けない積りで腕の續く限りやりたいと思つてゐます

と興亞女性の意氣をみせる等頼もしい、一行は午後三時出帆北京丸で天津へ向つた

體育大會前記（下）

永富光夫

男子フィルド

◇砲丸投　トルビンが出ないので十二米臺の高祖（撫順）の第一位は確實で、これに十二米に迫るアンフイゲノフ（哈市）遠藤（奉天市）森脇（撫順）茅原（鞍山）が續く。呉（奉天省）大譯（新京）伊原厚（新京）チエルノフ（哈市）も油斷出來ない。

◇圓盤投　三十九米臺は確實なアンフイゲノフ（哈市）の優勝で遠藤（奉天市）チエルノフ（哈市）横井（新京）米津（撫順）の順序で續かう。久保（哈市）大石（新京）高祖（撫順）も輕視出來ない。

◇槍投　チエルノフ（哈市）西澤（撫順）山崎（奉天市）の三者の第一位爭ひで、岡田（奉天市）小川（奉天市）五部（撫順）が續いてゐる

◇鐵槌投　白石無き今日滿洲國に於て最も弱い種目で選手と呼べる者は殆どゐないそれだけに記錄に乏しく豫想し難いが茅原（鞍山）の優勝は確實である。

◇走高跳　一米九〇を越える岡本（撫順）の第一位は動かず、第二位は原川（鞍山）吉田（奉天市）の爭奪で都市對抗にあつては新進原川勝ち、滿鮮對抗にあつては老巧吉田勝ち一勝一敗の後を受けての一戰である。この三者に續いて金（安東）阿保（哈市）齋藤（牡丹江）がゐる。

◇走幅跳　岡本がゐないから七米臺は岡田（奉天市）のみで彼の獨壇上である。金（安東）がこれに續き第三位は阿保（哈市）大澤（新京）吳（吉林）植田（新京）嶋崎（鞍山）等の六米二〇乃至六米五〇の選手であらう。

◇棒高跳　滿鐵大會に四米一〇（滿洲國新記錄）を出した森脇（撫順）の獨り舞臺で武田（撫順）沖元（奉天市）原川（鞍山）青木（哈市）の順序で三米四〇―五〇の間あたりで二、三位を決するだらう。

◇三段跳　走幅跳同樣岡田のもので十五米を超えることは期待されまい。第二位以下は十三米四〇―五〇の金（安東）ズリヤーノフ（哈市）青木（哈市）栗田（撫順）が熱戰を展開するだらう。

女子トラック

◇六十米　八秒五以內の殷（吉林）コンダコノウ（哈市）徐（奉天省）の第一位爭ひで、これに李（吉林）金（吉林）植田（新京）李（奉天省）大西（安東）が續く。

◇百米　徐（奉天省）李（奉天省）高（奉天省）李（間島）傅（奉天市）加悅（新京）劉（安東）コンダコーワ（哈市）李（吉林）殷（吉林）等の顏觸れで全く豫想出來ないが、徐、殷、コンダコーワ、李（間島）が光つてゐる。

◇二百米　優勝候補は殷（吉林）王（奉天省）の二八秒臺の兩選手で、續く者は加悅（新京）高（奉天省）李（奉天省）李（吉林）等であらう。

◇八十米障碍　十四秒八の胡（奉天省）の優勝で川崎（新京）李（新京）王（安東）傅（奉天市）が續かう。

◇二百米繼走　第一位を爭ふものは奉天省と吉林で、これに新京、間島、安東が續くものと思はれる。

女子フィルド

◇砲丸投　三浦（新京）の優勝は間違ひなく三橋（新京）李（安東）張（奉天省）温（奉天省）森下（新京）と續き新京軍が多量得點するだらう。

◇圓盤投　三十米臺の三浦（新京）の第一位で、第二位以下は温（奉天省）張（奉天省）楊（奉天省）杜（安東）の順であらう。

◇槍投　張（奉天省）李（安東）の第一位爭ひであらうが、老巧李に多少の分があらう。三浦（新京）は[illegible]にも相當期待され、二十米を越える王（安東）温（奉天省）と共に入賞圈內にある。

◇走高跳　最近一米三〇を記錄した楊（奉天省）一米三四を出した王（奉天省）の第一位爭ひは興味深い。

◇走幅跳　奉天省の呂、胡、楊三名は何れも四米三九以上で、奉天省の獨壇上でこれに迫るものは植田（新京）のみであらう。

以上を綜合してみると男子トラックは第一位撫順、第二位新京、第三位奉天市、男子フイルドは第一位撫順、第二位哈市、第三位奉天市、女子トラックは第一位奉天省、第二位吉林、第三位新京、女子フイルドは第一位奉天省、第二位新京、第三位安東となるのではなからうか。綜合得點第一位は新京と期待されるが、もし男子フイルド及び女子軍が振はないと思はぬ失敗を招くこととならう。

最後に中等學校二千六百米繼走は第一走者二百米、第二走者三百米、第三走者四百米、第四走者八百米、第五走者四百米、第六走者三百米、第七走者二百米の繼走であるが、選手粒の揃つてゐる安東省の優勝確實で第二位以下は實力伯仲で豫想し難い。

火星の新事實（上）

火星の研究に一生を捧げたのは、火星人存在說を唱へ出して、全世界の興味を火星に集中せしめた米國のローウエルであるがその死後、その流れを汲んで、最も熱心に火星の觀測研究に從事してゐるのは、ローウエル天文臺の首席スライフアー氏である。昨年の夏十五年ぶりで火星が接近したときには、その位置が南天の低いところであつたため、氏は南アフリカの南端に近いブルームフオンタイン市のラモント・ホシー天文臺に數ケ月間滯在し、毎夜火星の寫眞撮影に全力を擧げた。

○

火星は同天文臺の殆ど頭の眞上を通る上に南アフリカは米國カリフオニア州とともに一年の大部分が晴天で天體觀測には最も適してゐるので火星の撮影は十二分の成功を收めその枚數は總計八千枚に上つた。氏は歸國後その寫眞の研究に沒頭してゐたが去る六月漸く一段落を告げたので夏期の天文學會に發表することになつたがその前に最も確信のある要點だけを新聞紙上に發表したスライフアー氏は千九百十六年にローウエルが死んでからはその遺志を承いであらゆる努力を火星の觀測に傾けたのであるがその間に撮影した火星の寫眞も夥しい數に上りローウエル時代からのものを併せると數十萬枚も所藏されてゐるのである、火星の研究は主としてそれ等と今回撮影された寫眞とを比較するのであつてそれは非常に骨の折れる仕事なのである。

○

火星は直徑が地球の約半分であるが、自轉軸の軌道面に對する傾斜は地球の二十三度半に對して二十四度であり自轉の速さも二十四時間と三十七分であるから火星の世界の四季の變移と一日の變化とは地球と非常によく似てゐると思はれる。

○

たゞ太陽から距離が地球よりも遠いため軌道が地球の一倍半以上もあつてその一ケ年は地球の六百八十七日即ち約二年に當るから四季の長さも地球の約二倍である。大接近期の迫つた昨年の六月一日は火星の世界では秋分でこの日から火星の北半球の秋が始まり南半球では春が始まつたのである。スライフアー氏の觀測によるとその頃南極地方は直徑三千五百マイルに亘り白雪で覆はれてゐたが（これを極冠といつてゐる）それが日々五マイルの割合で縮小して行き北極では白雪の斑點が見え出しその上部に雲霧らしいものが急激に變動するのが認められたといふ。

「阿米利加作家選集」

スタア社刊行の「阿米利加作家選集」を讀んだ。アメリカの最近の小說といふものがなかなかに魅力のあるものであることがわかつた。アメリカの小說なんぞと言つて決して輕侮出來ぬものであることがわかるのである。一體にわれわれはアメリカ文學などは輕蔑してきた傾きがある。しかしさうした考へ方は改められねばならないのである。

こゝに收められた作品を通していま一つ興味を持てたのは、作品の多くが旅行と深い關係を持つてゐることであつた。國內の旅行もあるが、ヨーロッパへ、また未開の土地への旅行といふものが大きな位置を占めてゐるのである。アメリカ人の生活の一つの現れがそこに見られると言へるであらう。粗野で、單純なところもあるが、確かに面白く、そして逞しいといふことも指摘出來る。一讀をお奬めしたい。（P・M）

課題リレー
相手いらず

【第廿二回】安達十九氏【談】

私は何も趣味はもつてゐない、敢て趣味といへば相手の要らない歩くことと、本を讀むこと、碁、將棋は一つとも知らない。よく方々で御趣味はと問はれて苦し紛れに歩くより他にはないと答へるのですがね。

今でも朝一時間半位のところなら歩いて出勤する。遠方だから車を出しませうと會社の方でも云つてくれて有難いのですが、歩いて行く方が好きなんですね。

東京にゐる時は弓をやつてゐましたが、これも相手がなくても出來る。弓も名人にならうとか、達人にならうといふ譯ではなく、一種の健康保全の意味から出發してゐるのですから大したものぢやありません。

朝起きて卷藁に向つて射る或は遠矢をやるのですが、これは年寄には非常によい。その後で戴く御飯は又格別にうまいですよ。然し新京に來てからは弓はやりません。

朝會社に行く時は歩いて而も遠廻りをして人が通らんところ〳〵を選んで歩いて出勤時間に遲れないやうに行く譯です。

前は興安大路に假工場がありまして滿蒙ホテルから歩いて行くのに丁度よかつたのですが、ここに移つてから（東盛大街）は一寸二里強位ありますね。一、二遍歩いて見ましたが、毎日は私の年齡ぢや少し無理です。まあ一里位が丁度頃合ですね。語り一時間位を歩くのが非常に良いやうです。

歩くことは我々貧乏人には金がかからなくてもつて來いの健康法でもあり趣味でもありますからね（寫眞は安達氏）

＝氏は新京化學工業株式會社社長＝

次回　牧野滿航社長

皇帝陛下吉林御巡狩

世界に誇るダム　この日の榮に輝く

吉林御巡狩の皇帝陛下には江岸御休憩所に御少憩の御のち工事現場を百米餘の直下に望む松花江左岸天山の御展望臺に御到着あらせられた、見渡せば總工費一億五千萬圓、延人員卅萬人に及ぶ大工事は日夜を徹して完成の一日も早きを祈りつつ活動する從業員六百、工夫一萬三千の懸命な奮鬪ぶりが手に取る如く眺められたが、秋色殊に深き御展望臺に臨ませられた皇帝陛下の御機嫌愈よ麗しく八分間に亘り恭導の本間建設局長から工程全況を實地につき詳細に御說明申上げるを御熱心に御聽取あそばされた

更に午後一時五十八分同所御發、最近完成した豐滿橋を渡らせられ右岸建設現場に御着、先づ空閑工程處長が恭導、御說明申上げ、總出力七十萬キロワットに及ぶ壯大無比な第一發電所建設概況を聞せられた御のち、御歩を高さ九十米の大堰堤下にかゝる突堤の中央にまで運ばせられ詳細に工事現況を御覽遊ばされたが御足下には奔騰する松花江の急流が白玉、銀玉を躍らせてこの日の光榮に歡喜する如くであつた、更に堰堤上まで御歩を運ばせられた皇帝陛下には世界第一と稱するチブグレーン八基及びの世界最大のコンクリート・ミキサー（混合機）を備へた洋灰混合工場に御臨になり十二分間に亘つて詳細御見學あらせられたのであつた重なる御視察に御疲れの色も拜されぬ　皇帝陛下には午後二時四十分同工場御發、同五十二分建設事務所に御着、便殿に御少憩、午後三時廿分に第二自動車御列を整へさせられ、御還宮の御途につかせられた、御沿道吉林省下十五萬の協和赤子の熱誠溢れる奉送裡に三時五十七分吉林驛御着第一ホームから御乘車、四時同驛御發國都に向はせられた

國都回鑾

皇帝陛下には御機嫌一段とお麗しく萬民歡呼の奉迎裡に廿六日午後六時七分新京驛に御歸着同十分第二自動車御列を整へさせられ國都市民堵列の奉迎に應へさせられつつ榮光輝く帝宮に回鑾あらせられたのは夕星爽かに東天に光る午後六時二十分と拜された

東久邇宮殿下
防空施設を御視察

【東京發國通】東京特別防空演習統監部發表（二十六日正午）統監東久邇宮殿下におかせられては本日内務省、大日本防空協會、警視廳、拓務省、企畫院を親しく御視察遊ばされ防空に關する諸般の事情を御聽取あらせられると共に種々有難き御下問ありたり、なほ二十七日は鐵道省、文部省、厚生省、遞信省を廿八日は宮内省、農林省、商工省を三十日には東京府廳、市役所、川崎市役所、神奈川縣廳、横濱市役所を御視察遊ばされる御豫定なり十月一日以降は防空事業御視察のため參謀總長閑院宮殿下及び統監東久邇宮殿下には隨時關係方面を御視察遊ばされる御豫定なり

黃龍號命名式

國都市民の清遊場南湖に廿五人乘モーターボートや南國情緒豐かなカヌー、ベンチ・ヨット等を浮べやうと市公署では廿六日午後二時から金市長はじめ藤山中央博物館副館長、武藤國道副局長ら關係者多數出席の下に新造船黃龍號モーターボート一艘ヨット、ベンチ、カヌー各二艘計七艘の命名式に進水式を盛大に擧行したが、七馬力の動力を備へて時速五十キロの快速を持つ黃龍號はじめ種の習に南洋を偲ぶカヌーなどは十月末迄一般市民に開放される

外套も協和型
小栗生必支店長の考案
今冬お目見得

滿洲といへば協和會服を思ひ出すほど實用化されてゐながら單に夏冬の二種に止まり嚴寒の地に必要な防寒外套についてはまだ何ら規格品がないのは矛盾だと昨年度の首腦で問題となつたところから協和會首都本部事務長中村寧氏の依頼を受けた生必會社新京支店長小栗義〔判讀不能〕氏が一年間に亘る研鑽の結果外觀、品質、價格の三つを考慮した「協和シューバー」をこしらへあげ目下開催中の全聯に紹介することになつた、小栗支店長案の協和シューバーは國防色綾織地で裏は半分綿入れ、半分犬皮のダブルステンカラー型と云ふ見るからに颯々たるもの、しかもお値段は百圓から百五十圓とまりの三種類、廿六日その試作品が哈爾濱工場から到着したので廿八日生必本社を通じて中村事務長に手交、全聯會議場にもちこみその賛を經て協和防寒外套の名の床しく市中に大量出荷したいと意氣込んでゐる

森川元京商校長來京

新京商業の初代校長として滿洲教育界に多年盡瘁した森川勉氏は知友、同窓生多數に迎へられ二十六日〃あじあ〃で着京した、同氏は新京商業の創立二十周年記念式典が催されるに際して教へ子達の招待に應じて六年振りに來滿したもので十月一日までヤマトホテルに滯在、二日〃ひかり〃で離京する

國兵法宣傳に映畫を利用

國兵法新京事務局では來る十月八日より一週間農村地區六個所で映畫と音樂會を催し滿系大衆に國兵法の趣旨徹底宣傳を行ふことゝなつた、なほ市街地區でも戰爭映畫と軍樂でもつて滿系大衆に國民皆兵思想を呼びかける筈

辛苦の効成る　この輝しき日
佛印進駐　中村部隊長談

【佛印〇〇廿五日發國通】廣西省の奧深く天嶮と惡氣候に惱まされながら佛支國境に頑張り援蔣ルートの遮斷に任ずること二ケ月其勞苦が報いられて今懸軍斷行の馬尻を颯爽と佛印進駐の先鋒を承つた中村明人部隊長（東京市出身）はドンダン・ランソンと相次ぐ佛印軍の不法抵抗を手もなく制壓し皇軍の武威を遺憾なく發揮しつつある精鋭部隊の統帥に相應しい凛々たる鬪志を大黑樑のやうな温顏の底に湛へた一方では詩を吟じ、尺八を愛して戰塵饋まった安南の夜、部下を想ひ不幸な佛印軍の犧牲者を弔つて朗々と一曲を奏する風流武人でもあるランソン附近の某部落で民家の一室に記者を引見した部隊長は汗泥で埋まった脚を椅子に凭せ戰場の勞苦で固まった顏を感激に輝かせてこの二月來の部下將兵の勞苦の種々を淡々した口調で語るのであつた

兵はよく頑張つてくれた、左右を十數ケ師の支那軍に圍まれながら後方七十里の兵站線を護つたこと二ケ月百數十度の炎熱と間斷なき敵襲を冒し何度か洪水で流れた橋を架け天然の惡路を征服してよくも頑張つてくれた、あの橋や道を見ると淚が出て馬の上からでもおじぎをしないではゐられない、食物といへば汁に芹や芋が泳いでゐるのが常食だ或人の手紙の返事に「汗に濡れ畑に汚れ墨つかず、燈火消えて筆を擱くなり」と書いてやつたことがあるが最近では兵は手紙を書く筆さへなかつたからした辛苦の中からはじめてわれわれ今日のこの輝かしい日を迎へることが出來たのだ派手な方面ばかりに眼をとられないで兵隊達の勞苦をよく見てやつてくれよ、淚が出る俺は心から兵隊達に感謝してゐる

佛印進駐第三夜の中村部隊長は淚に光る眼を閉ぢて語を終つた

皇軍進駐のランソンを行く

【ランソン廿五日發國通】廿五日午後記者は軍使に隨行してランソンに向つた、山間の道に沿ひ豐かな水田が續く、然と連なり道路は全部鋪裝されてゐる部隊が行くと安南人は何と歡聲を…萬歲を唱へる、微笑しい姿だ、市民も殆ど殘つてゐるらしい、ランソン河に架つた鐵橋は軍鐵のレールを挾んで兩側に人道があり、河は山影を映して實に美しい、故郷へでも歸つたやうな想ひを抱かせる、橋を渡れば並木に沿つて街があり人口二萬といはれるランソンは曾ては援蔣ルートの前線司令部として活躍したであらうが、市民達は惡夢から醒めたやうに皇軍の勇姿を見守つてゐる、夜になると部隊が續々入つて來た、空の星は皇軍の進駐を祝福するかのやうに瞬いてゐる

堂々の前奏曲
體育大會　精鋭市街行進

澄み渡つた大陸の大空に秋深きを思はせる廿六日、愈よあすから國都に開かれる第九次滿洲國體育大會の前奏をかなでる體育市中大行進は午後二時半新京神社における修祓式後四市十六省千餘名の興亞の精鋭若人によつて行はれた定刻郷土の榮譽を擔ふ若人は拜殿前に參集整列、嚴かなる修祓の儀から桑原大會總務より日本紀元二千六百年と建國神廟創建の意義に建國精神の顯現を明示する訓示あり直ちに第二國民高等學校ブラスバンドを先頭として役員、吉林省代表を魁けに殿りの新京特別市に至る全滿省市代表選手千餘の市中體育大行進を開始愛國進行曲に歩調を合せ歩武堂々と同神社前から大同大街に進み寶山百貨店から朝日通りを通過、大馬路、東六馬路長通路、興運路から帝宮前に至り全員整列して帝宮、建國神廟を遙拜再び行進を起して五馬路公園に到着、大會色を彌が上にも彩つて同公園に於て四時解散した、一方役員、參加國體代表約五十名は右解散後直ちに建國忠靈塔參拜班を編成バスに分乘して興亞英靈の神鎭まる南嶺建國忠靈廟に至り參拜を行つた【寫眞は行進風景】

新京代表結團

榮冠を目指す新京代表選手は市中行進を前に午後二時より新京神社において結團式を行つた、先づ森田事務局主事の開會の辭あり修祓後村川事務局副主事「選手は勝敗にとらはれずどこまでも運動精神によりしつかり新京のため闘つて貰ひたい」との訓辭あり、選手代表排球部主將加藤榮一氏力強い宣誓をなし幹部の挨拶あつて終了した

覇權は何れに

興亞の若人二千餘名が豪華の體育繪卷を展開する日本紀元二千六百年慶祝體育大會、第九次滿洲國體育大會は愈よけふ廿七日より絢爛の幕を切つて落すが各種目の覇權は果して何れのチームに輝くか、別項第二頁に記載の陸上競技を除いた各種目を檢討して見やう

體操　一般の部は新京、奉天、東安のみの參加でいさゝか淋しく、しかも東安は一名のみの參加で當然新京と奉天の爭覇となる鬪將山嵜、近藤を缺いた新人チームの新京に對して奉天は老巧島田を主將として幾分の步を有してゐる様である學生の部は京商、京一中、奉二中、南滿中學堂、吉林師高の五校で個人選手權となつてゐる

籃球　男子十一、女子四チームで男子は強豪大連不參加に一脈の淋しさがあり、覇は吉林、安東、奉天、新京の四チームで爭はれるであらう

足球　東亞大會代表を中心とする奉天、撫京の兩强豪の爭覇となるが牡丹江、哈市もその日の調子で意外の番狂はせを行ふかも知れない

排球　男子部は全日本の覇者鞍山（昭和製鋼）の牙城に迫る奉天市、撫順、哈市、新京の追擊戰が見物であり、女子部は奉天、新京の爭覇が豫想される

卓球　男子（第一部）は新京が鐵壁陣を誇り之に迫るAクラスとしては撫順、奉天、哈市を擧げられる、高專大學（第二部）は新京工大と吉林師高の決戰で工大に步があらう、女子（第四部）は撫順、奉天新京が三巴となつて實力伯仲してゐる

自轉車　平井、南澗を擁する新京と白系露人の哈市の物凄い熱戰を展開するであらう

勝馬豫想
出走馬八十三頭

秋季第三次競馬第四日は四日間の休養を受けてけふ廿七日大房身にスリルを展開することの日の出走馬八十三頭で何れも同格揃ひで興味を惹てゐる

◇第一レース古抽一、八〇〇米
一 相生 川本
二 新鮮 伊東
三 豐榮 甲斐均
四 〔馬名判讀不能〕 野本
五 菊香 遠田
六 濠〔判讀不能〕 相松
七 清光 島崎
八 武光 池田
九 濱龍 梶原

◇第二レース古抽一、八〇〇米
一 玉日本 島崎
二 奉天駒 奈良
三 春湧 中村
四 新條 池田
五 開勇 梶原
六 鞍山元進 甲斐啓
七 松緣 和田
八 錦藤 勝山
九 奉天木曾 田部井
十 公流 上田

◇第三レース古抽障碍二、四〇〇米
一 勝駒 島崎
二 午長 川本
三 奉天電波 田部井
四 妙妙 中村
五 大飛將 浦川

◇第四レース古抽二、〇〇〇米
一 江花 碓井
二 突撃 池田
三 國寶 野本
四 精華 梶原

◇第五レース古抽（六、七）方變一、八〇〇米
一 長正 奈良
二 開龍 鈴木
三 捷足驛 上田
四 龍幸 遠田

◇第六レース秋抽一、八〇〇米
一 昇光 内田
二 谷登 奈良
三 登山 田部井
四 龍捷 碓井
五 照光 池田
六 納特 古賀
七 力勇 碓井
八 丹花 谷尾

◇第七レース古抽（六、七）一、八〇〇米

◇第八レース古抽障碍二、四〇〇米
二 橘駒 甲斐啓
三 辰路 奈良
四 玉吐 伊東
五 巴香 池田
六 青燕 前田
七 白波龍 梶原
八 映 田部井

◇第九レース外馬二、〇〇〇米
一 喜相 松
二 生卯 中村
三 公山 碓井
四 第三天龍 蝦川
五 武勇 前田

◇第十レース外馬障碍二、六〇〇米
一 國立 田
二 晃陽 鈴木
三 美光 碓井
四 翔龍 野本
五 鐮倉 川本
六 角生 梶原
七 新京若鷹 田中
八 江華 上田

◇第十一レース古抽方變一、八〇〇米
一 慶春 碓井
二 朝洋 中村
三 金駒 野本
四 姫櫻 田部井

◇第十二レース外馬二、〇〇〇米
一 悪駒 野本
二 紅燕 川本
三 大連隆洞 鈴木
四 第一東洋 池田
五 舞鳥 梶原
六 第二白藤 伊東
七 英彦 前田
八 金雷 奈良
九 奉力駒 上原口

◇第十二レース外馬二、〇〇〇米
一 白毛 碓井
二 玉鹿 蝦川
三 翔朝 伊東
四 光鳳 野間口
五 龍鐘 遠田
六 神文 上原口
七 金成印 甲斐啓

粛正都市實現に拍車
晝酒禁止を斷行
贅澤追放の第二矢

享樂奢侈面の抑制強化が國策の一部門となつたのに鑑み首警では躍進國都の面目にかけてもこの機會に市内歡樂街の大清掃を斷行し名實ともに「粛正都市」を實現させようとかねて管下各署を動員粛清工作に着手し營業時間の短縮開店時間の制限、組合強化等風紀方面の改善をつゞけて來たが、更にこの種營業者の新設、移轉、改築等を制限して漸次業者を減らす方針をとるとゝもに晝間からの遊興飲酒に鐵槌を加へる方針のもとに大體次の諸項を實行贅澤追放を圖る豫定である

△晝間飲酒制限＝料理店、特殊料理店、カフエー、飲食店、酒屋では午後五時までの酒販賣を禁止

△遊客の限制＝學生々徒、未成年者は料理店、特殊料理店カフエーでの遊興を禁止

△客の流連禁止＝料理店、特殊料理店の遊客は絕對に二日以上流連させぬ

△カフエー、特殊料理店、料理店の新設、讓渡は許可せず、但し相續により施設を繼承したる場合及び建物の設備が他の用途に利用出來ぬため讓渡の不可能な場合は別に考慮す

△麻雀、撞球場の新設、改築移轉擴張、增築及び讓渡はこれを許可せず

△その他名義如何に拘らずサービス料、チップ、祝儀等の請求を禁止

大根一本が命取りとなる

廿六日午後一時頃三道街東盛路二號何素慶（一一）といふお孃さん、子讓附近の大根畑から誰知るまいと思つてちよいと一本拔いたとたんに之を見つけた番人倪毓祥（五一）が「この大根泥棒」とばかり逃げる後を追ひかけ手にした農具で後頭部を一擊した所ころ同番地の自宅より同側興長商店へ向つて走り出したが

幼兒輪禍

二十六日午後四時頃南嶺驛場より大和通へ進中の朝鮮江原道生れ金弘烈（三〇）運轉の興亞精載トラックが大和通五六番地にさしかゝると同番地の自宅より同側興長商店へ向つて走り出した

記せ出獵日誌
鳥獸繁殖狀態調査

獵天狗に捕獲される獸類の繁殖狀況調査並に保護のため出獵者の鳥獸捕獲屆が新設される、首都警察廳では近く管内の獵銃所持者九十四名に出獵日誌と鳥獸捕獲屆用紙を各署毎に配布解禁の九月一日より明年五月三十一日までの間における出獵月日、出獵地、捕獲鳥獸名、同數量等を日誌に詳細記載して、六月十五日までに鳥獸捕獲屆を行はしむるもので、この結果により關係當局では鳥獸の繁殖狀況を知るとともにその保護策を考究することゝなつた

紫烟莊一周年に國防獻金

昨年九月二十五日新發路に大場洋行が經營開店した喫茶紫烟莊では一周年を迎へた廿五日に記念行事を時局柄廢して二百圓（經營主大場榮子）百圓（同支配人小島他吉）三十圓（同從業員一同）百圓場十圓（大場洋行主大場信一）三十圓（大場洋行從業員）合計四百六十圓を國防獻金として二十六日午後四道街署に届け出た同署ではこの銃後赤誠に感激本社に寄託手續を了した

グライダー曳航機四平街着

紀元二千六百年慶祝の滿洲空務協會主催全滿一周グライダー曳航機は廿六日午前十時卅分奉天北飛行場發正午四平街に安着したが、二日間休養の上廿八日新京に飛翔するう

海拉爾に初雪

海拉爾では廿五日朝から雨まじりの初雪が降りしきり豫告なしの寒波來に市民を狼狽させてゐるが海拉爾觀象臺で、は興安滿附近を除いては全滿最初の降雪でせうと語つた

負傷者

確子業孫德賓長男上（六）君が同ドラックにふれ路上にはね飛ばされ左腕を骨折吉利病院に入院手當中である、直ちに市立醫院に擔ぎ込んだものゝ生命危篤で加害者倪は目下和順署で取調中である

全聯スナップ

△…統制、配給機構と經濟問題が檢討されてゐる全聯第六日目の議場特別傍聽席に現れたペン部隊、評論家平貞藏、岸田國士、尾崎秀實關口泰氏の面々が仲よく傾聽しながら時々思ひ出したやうにペンを走らせる、われらの全聯をペンに綴つて廣く紹介しやうといふのだが、この家族會議が果してどんな形で活字になつて行くか

△…「複合民族を一堂に會して眞摯な熱辯振りは見事なもの、日本の新體制運動にも大きな示唆を受けました」と全聯印象を語る

△…開會第一日から施療にあてられた醫務室には醫師一名、看護婦二名が詰め切つて傷病人救護に當つてゐるが、開設以來一人の患者もなく目の廻るやうな忙しい會場にこゝだけは閑散なもの

△…昨日の輸送問題分科會で「少し遲刻しますが」と出席を約束しながら說明委員を出さなかつた國際運輸會社に代つて足立鐵道總局營業局長が說明を述べ結局滿鐵、交通部、治安部のみで懇談會を開いたが、それにしても國際運輸の無責任のため開會が約卅分遲れたことは協和精神の問題として殘念がられてゐる

滿俱輝く制覇
秋季リーグ終る

秋季野球リーグ最終日滿俱對滿洲國第二回戰は廿六日午後四時卅五分兒玉公園球場で開始、先攻、十回補回戰、二對零で滿洲國初めて勝つ、閉戰六時十二分かくて秋の覇權は八勝五敗二引分の滿俱の獲得する所となり、リーディングヒッターは龍々の宿將稻田の頭上に輝いた

滿洲國	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
滿俱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

兩軍共に數回チャンス有つたが貧打の爲得點の機會に恵まれず九回を終り補回戰に入り滿洲國二死の後佐々木の遊擊後方の飛球は遊擊

左翼兩者歩み寄つたが間に合はず二壘打となし高橋左前安打に續き稻口の遊ゴロは野手悪つてハムブル、高價な二點を與へてしまった、同回裏滿俱も二死後山中が右翼線に安打して出たが後續なく敗退した

	打	安	盜	犧	四	振	失
（滿洲）38							
上木林原中薦谷浦本田	3 6 8 1 9 2 4 5 6 7						
三蕗小大山齊森松山中							
佐高稻栗矢廣西前岡白浅	6 5 4 1 8 3 2 9 7 7 4 5						
木橋口原野瀬田本島原							

△二壘打＝佐々木▲殘壘＝滿洲12、滿俱8

新京野球成績

	引分	勝敗	試合	滿洲	滿業	電電	滿々	滿俱
滿洲	1	5	8		5	0	2	2
滿業	0	5	8	2		1	1	×
電電	0	5	8	2	2		1	×
滿々	0	3	8	×	2	0		1
滿俱	1	1	8	×	0	0	5	1

賓　23356

打擊十位（打數21以上）

	試合	打數	安打	壘打	打率
稻田（滿々）	7	21	10	11	476
田口（電電）	8	24	10	11	417
岡中（滿洲）	8	34	12	14	353
田下（電電）	8	26	9	12	346
村原（滿業）	8	28	9	10	321
谷原（滿々）	8	36	11	14	306
田井（電電）	8	23	7	9	304
森中（滿洲）	8	33	10	12	303
栗（滿業）	8	27	8	9	296
後白山内（滿俱）	7	24	7	8	292

先頃滿洲國野球チームが哈爾濱に遠征した時開會の辭は俺がやらうと張りいて行つた古海經濟部次長、ところが生憎の雨で試合中止

×

古海氏忙しい身體なので思ひを殘して歸つて來たその翌日の對戰で滿洲國チーム慘敗その後どとだつたかの試合に古海氏が開會の辭をやつたら、果然滿洲國軍が大勝した

×

やつぱり俺が顏を見せなくちや駄目かなと爾來どんなに忙しくても、どんなに遲くても何とか開會の辭だけは必ず述べに行く、すると又不思議に成績がいゝさうだ

けふの天氣　南西の風晴後時々雨
きのふ　高一七度一　低六度七

家庭

空地を無駄なく菜園や養鷄に利用
國策協力仲よし六軒長屋

長期戰下食糧增産といふことは幾度か聲高く叫ばれ、さきに產業部を興農部と改稱改組して滿洲國の嚮ふべきところを明示し、またかつて協和會によつて「空地にソバをうゑよ」と提唱され、一塊の土さへも遊ばせておくことの無駄が指摘されたのであり、今次全聯協議會第三日目四日目は共に「農產振興に關する件」の議題を中心として前代未聞の論戰がたたかはされました、ここに新京特別市吉林北胡同八〇七に、ささやかな空地を利用して菜園を作りその片隅に鷄小屋をしつらへて食糧增產運動の一翼を擔ふ仲よし六軒長屋があつて、土に親しむ

夏の
一作を終つた後地に、今は枝豆、南瓜、春菊、白菜、大根、人參、茄子、かぶらなど主として冬から來春へかけて食べる野菜類がうゑられてありますが仲よし六軒長屋の奥さん連はやがて山と積まれるであらう次の收穫の樂しみを胸に、うれしさうな笑顏で交々次のやうに語るのでした

大戰勃發の報が傳へられるより早く、ドイツではゴルフリンクが、イタリーでは屋根の上までも青々とした野菜畑になつてゐたさうです、私達もまた

銃後
國民としてこの人達にまけてはならないと思ひます、それだけでなく私達大和民族は昔からおもに野菜をもつて育てられて來ましたので習ひすでに性となつたとでも申しませうか、この野菜を離れては生活出來ないと思ひます、輕い晩酌ののち新香で茶漬に舌つづみをうち、さつまいもやかぼちやの當り年を婦人がよろこぶのも別段不思議ではありません、惣がなかつたら牛肉のあぢはゼロでせうし、ワサビや芽紫蘇によつてマ

生活
がその健康上に如何ほど好ましい結果をもたらすかといふことの生きた實例をも我々に提供してをります、もし每日家族の需要をみたす野菜類を商人から買ふとしますと、一日平均一家族一圓ぐらゐはかかるのですが、これを二坪か三坪の空地をうまく利用しますとほとんど全部間にあはせることが出來るさうで、この夏トマトなどは食べきれないほどの收穫があつたさうでありま す、そして

生氣
グロのサシミが生氣を發します、ウドやメウガがあつてこそ鯛の吸物が美味を增すものです、野菜類は滋養分にとぼしいといふ人もよくあるやうですが、豆類には蛋白質を多くふくみ芋類は澱粉や糖分に富み葱類の營養分を有することと大根やかぶらが澱粉の消化を助け、西瓜は腎臟病の妙藥であることなどいろいろの點に於て有用大切な食料品ではないでせうか、また見渡すかぎり黃金の花の野面をかざる菜畑に蝶のもつれくて飛び舞ふのを見れば春の暖い

情調
が心の底までもしみこんできます、フヂマメの庭の垣に咲亂れる蔓の先にとんぼの翅を休めてゐるのを眺めれば秋の涼しいおもむきがしみでる感じがします、してみれば野菜畑の耕作は唯利慾一點張りの沒趣味なものではなくて、もつとも詩趣に富み風流にあついものだとも思はれます「畑打ちやそばにからすのものがたり」農業に從事するものはもとより樂天家で、身體も健康のやうです、健康であり長壽であることはつまりお國のためであるともいへると思ひます

また第六號に住んでをられる岡田さんの奥さんはお子さんの面倒を見てのお忙しいかたはら「家庭十羽養鷄」の

熱心
な實践者でありますが、鷄小屋のお掃除をしながら次のやうに語られました

農林省當局の發表によりますと、食卓の寵兒たる鷄卵は日支事變を境にして國產の誇りも高く堂々とヨーロッパ諸國に「卵雄飛して黃金となる」とむけ進出していふほがらかな輸出異變をゑがいてゐるやうですけれど、事變發生以前に比べますとその飼養羽數は半減したさうです、滿洲國においてもほゞ同樣な事情ではないかと思はれます、ですから專業養鷄家の生產卵はこれを輸出にふりむけ、御家庭ではお臺所から出る野菜屑や御飯の殘つたのなどを

無駄
にしないやうにする方法としてでも鷄を飼ひ、その生產卵で自家の需要をみたすといふことにしましたら一面國家のためにもなりまた健康上にも非常によいと思はれます、かうして鷄も飼つてみますと可愛いものですし、親鷄が雛をつれていたはりながら散歩する姿などはなかなかすてがたい風情がありまして、子供達の情操教育にもなりますので責任をもつて何處の御家庭へもおすゝめ出來る事です

散歩
【電業村所見】

カフスボタン
ワイシャツのカフスの右の方は右手を多く使ひますから早く切れやすいのですが、これを永くもたせようとするにはワイシャツからカフスだけを切り離してホックで止めて着用すると、洗濯するにも便利ですし、左右を取換へて使用することも出來ますから、自然一方ばかり損ずることもなく、永もちするわけです

グラスの油抜き
カットグラスをしまふ時期ですが、油氣があつてお困りのときは、化粧石鹸を水にとかしたもので洗ふと綺麗になります

婦人サロン

「小島の春」を觀て思ふ

「小島の春」といふ映畫を見て救癩事業に努める若き女醫の獻身的な姿に心をうたれた、そして今は郷里山梨縣下で何かの病床に臥してゐると聞く此の映畫の原作者小川正子女史を憶ひ、その本復の一日も早からんことを祈つた次第である、癩病に關しての私共の知識は天刑病レプラ等の病名で概念的には判つてゐたが、これが結核や黴毒に關する知識と同様に、私共を啓蒙してくれたのは所謂癩文學である、文學の香り高い北條民雄氏の「いのちの初夜」を始め數多くの創作、明石海人氏の短歌、內田守人氏編の「瀨戶の曙」小川女史の「小島の春」式場隆三郎博士編の「望鄕歌」等々の刊行物は、所謂洛陽の紙價をたかめて書店に氾濫した、その副產物としてこれ等の刊行物を殆んど一手に引受けた長崎書房といふ彪たる出版屋が、既成の同業者を尻目に、苦節多き出版界に一夜にして登場したりした又、私共もこれ等の書籍が普及されなかつたなら、或は國立癩療養所の存在すらも知らなかつたかも判らない、たとへば癩者の作品を綜合編輯した「望鄕歌」を讀むと小說や詩歌の各作品を通して癩病の症狀、發病からの經過や神經癩、結節癩、混合癩等の種類があることも知り、療法としては大楓子油の內服より他に藥餌のないことも敎へられ或は癩者の安息所たる療養所の完備した施設も知つた因果なことにこの病氣は人間以外の動物には絕對に感染しないといふ、そのために研究も捗々しく進まないとは何んたる悲しむべき事であらう、滿洲國にも奉天省の鐵嶺縣下に國立癩療養所があり、二十餘名の患者が廣大な構內の畠地を耕し乍ら、王道の慈光をあびてゐると聞く（增山ひさ子）

子供のオヤツ
手輕に出來る薩摩まんぢう

材料五、六人分として薩摩芋二百匁、砂糖白七十匁、小麥粉半斤大豆粉半斤卵二ケ、重曹茶匙一杯、胡麻油を用意します

薩摩芋の皮を剝き小口切りにして清水に暫く晒した後、沸騰した湯に投じて軟かに茹で水氣を切り熱いうちに裏ごしにかけます、これに砂糖白二十匁を加へてとろ火にかけ御飯杓子で絕えずかき混ぜ乍ら程よく練り上げ少し冷めた頃一錢銅貨大に丸めて置きます、丼に砂糖五十匁と重曹と小麥粉（少し殘して置く）をふるひで漉し乍ら入れ、卵をほぐして清水三勺をまぜ合せたものを徐々に小麥粉に加へ乍ら手早くかき混ぜます、お盆に殘りの小麥粉をまき、その上に練つた小麥粉を移してもう一度輕くこね、適當に千切つて掌の上で薄くのばし中央に薩摩芋の丸めたものをのせてよく包み、バナナ形か芋形に造り、煮立つた胡麻油の中に入れて狐色になるまで揚げ紙の上にとり油を切つてあたたかい中に供します

ラヂオ
あさ　ひる　よる

本玄習（尺八）小西君山
ピックス
奥さん）六條奈美子（山本

婦人と子供の時間

列車時刻
【發】▼奉天方面行▲　▼哈爾濱方面行▲　▼圖們方面行▲
【着】▼哈爾濱方面より▲　▼圖們方面より▲　▼白城子方面より▲

出帆入船
大阪商船出帆